京城日報

THE KEIJO NIPPO

（第三種郵便物認可） 第五千百四十四號　大正十一年三月十日（金曜日）

發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話長六千九番 振替京城三〇〇番

日米戰爭【中】

（ネーション誌所載）
ハリー、エマースン、フオスヂツク

戰爭は譬へ日米兩國間の決鬪として起つたにしても亞細亞に於ける戰爭はドウ考へても一般の動亂に變ぜぬといふ請合は付きかねる。今日米國の到る所で騷々しく日米戰爭を噂する愛國狂者たちに十分知らしめねばならぬ第一事は、若し愈開戰を見ることになつたら、今度のは喧嘩はためく大暴風雨であつて之に比較すると先頃の大戰は燐寸の爆るに過しい位のものに過ぎないことである。

日米戰爭の斯うした重大な意義よりも米國人は今一層深く斯うした戰爭に關する西洋人の責任を明かに知つてゐなければならぬ。若しも白人が日本は地球を一呑みにしようと意氣込んでゐる本來の大食人鬼だと考ふるならば、それは實に馬鹿げた然も僞善的の妄誕無稽である。無論ベルンハルヂ的の日本人は黄色人の世界征服に關して亂暴な狂氣じみた言論をやつてはゐるが、是は唯日本人中の少數の者が斯うした病氣に罹されてゐるばかりであるのに、白人は實際此通りに行動したのである。そして白人は世界人口の三分の一にも足りないのに、人間の住居し得べき地球表面の十分の九までを占領し又は支配してゐるのである。一八八〇年から一八九〇年までの十年間に歐洲諸國は亞弗利加に於ける五百萬方哩の廣大な地域を分割した。そして今日ではアビシニアとリベリアとを除いた大陸全部を領有してゐるのである。亞細亞に就て云ふと白人の勢力に犯されぬ國は唯日本の一國のみである。印度、緬甸、西藏、馬來諸邦、海峽植民地、比律賓、それに今度は國際聯盟からの委任統治といふ名義の下にメソポタミヤのやうな廣漠な地域が歐洲の管轄に歸して仕舞つた。こんなに亞細亞を切り刻んで分割する者は何時も悉く白人であつた。

更に支那に就て言ふと、英國は阿片貿易を强要する爲一八四二年戰ひを開いて香港を占領し條約で强要して五港を開かせ又勢力範圍を設定した。此勢力範圍は今では揚子江の兩岸にまで及んでゐる。佛國は一八八三年に開戰して東京と安南とを占領した。一八九七年以後になつてさへ露國は遼東半島を、獨逸は山東を、英國は威海衛を、佛國は廣州灣を永久租借地にして仕舞つた。西洋諸國はローズベリー卿が形容したやうに『後日の證左として木標を打込く』極東に於て大侵略をやつた。丁度亞弗利加を片附けたやうに支那をも片附けやうとして蠶地に進んだ。太平洋問題の端緒は實に茲に横たはつてゐる。

白人種の世界侵略と占領とは到頭日本と稱する新興青年國の發憤的抵抗に出逢つた。日本は其存立の爲めに東亞は絶對に傾くべからざるものと考へてゐる。日本の全政策の主眼は白人種をして茲なり其他の孰れの處なりで優越の地歩を占有せしめないやうにすることである。斯うした形勢に於ては二つの方法が存するのみである。即ち東亞の開拓は誰が掌握すべきかを決定する爲め日本と開戰するか。然らざれば吾々が是迄西でも東でもやつて來た商戰的行動の如き國際的我儘の狂氣じみた政策を全く放棄するか、孰れか其一に出でねばならぬ。西洋諸國は直に第二策を取り得るだらうか、若し其れが出來ないならば軍備制限の會議は開くな。經濟的帝國主義即ち東亞の資源や否や直ぐに延期の動議を通過してもよろしいのである。

今吾々は米國人が深く心中に銘記しなければならぬ他の原理に到達した。經濟的帝國主義即ち東亞の資源を開拓せんことを期する慾望、是が即ち太平洋に於けるあらゆる衝突の根本である。若し戰爭が始まつたとしたら近世史中のどの大戰よりもなどでは到底救濟の出來ない大規模の決戰になるだらうと思ふ。戰爭の原因となるべき國威發揚の問題も存しなければ、國家の名譽を擁護しなければならぬ問題も有りはせぬ。問題といへば總て油田や石炭坑や鐵山や豆粕の價格に關するものに過ぎないのである。東亞資源の開拓を日米いづれの資本家が掌握すべきかを決定する爲めに諸國の青年は日本の青年と雌雄を決せんとして勇敢に出征する……將に來らんとする戰爭の此戰爭が一たび明白に米國人の心眼に映じたなら、彼等は是迄軍事に此戰爭を論議したことと、其戰備の爲めに惜げもなく財政上の地盤まで荒廢せしめてゐたことを自ら誤るであらう。そして彼等は單に軍備制限會議に盲從することなく、熱烈な決心を以て太平洋問題中に包含する經濟的の根本問題を組織的協同の力によつて穩當に解決することを主張して、組織的殺戮の手段に訴へて之を絶對的混亂に歸せしめぬやうに主張するに相違ない。

言論界

陪審法案の運命

【國民】政府は奇しき運命の下にある陪審案を下院に提出した。下院では多數で通過しようが、上院は否決せぬまでも會期中に議了すべきや否や頗る疑はしい。本案は故原氏が背負込んだもので、當時財政上から反對した高橋首相は提出はしたもの丶成立を望みはないと云ふ不思議な立場に居るのである。同制度に對する吾人の意見は已に屢々云つたから此に反覆しないが、窮屈な議論などは止して陪審制が必要なりや否やと云ふ根本問題に就て爭ふべきである。

一蓮托生と首相

【時事】故原氏は外交問題に對し一蓮托生主義を執り、高橋首相が斯かる主義を執らざるは其の性格の然らしむる所である。從來政黨の統率法は親分氣分に依るもの多く、原氏は此點に於ては最も苦勞せる人にして政友會の大を成し其結合の堅きも、此種の統率法が機宜に適したるによるべきも、斯かる統率法は他人には望み難く時勢の進歩と共に亦自ら變化しなければならぬ。高橋首相の統率法が時勢に適應するや否やを知らざれども、是高橋首相の性格の然らしむる處にして、何れが是なるやは遽かに判斷し難い。

首相の器に非らず

【萬朝】其器でない者が高位高官に上る事は、個人としては恥を殘し國家としては大なる禍である。松方侯は大藏大臣としては得難い材であつたが、首相となつて二回內閣を組織したけれども、二回共大失態を演出した。高橋子も或は藏相迄は可いとしても、首相の器ではない。速かに其職を辭さなければ子としては恥を重ね國家は子の爲に禍を受けることになるだらう。

【屑】【屋】【の】【籠】

羅馬より（下）

隈汀生

長閑な天氣

此冬は羅馬も、二十何年振の寒さだといふことでありますが、流石に南歐の國とて、嚴寒の昨今でさへ、此大きな家の暗い室の內に、火の氣が有つても、無くても可いくらゐで、日中に外出して、どん／＼歩きますと、汗が浸みます。それでも附近の高い山々には、頂上に白雪が積つて美しい景色で御座います。英國の方面から來られた方々は、羅馬が一ばん天氣が好く、空の蒼い色も澄切つて、氣候が温和だと申されます。橄欖や棕櫚や柑橘の類の熟するのも、氣候の暖かいゆゑでありませう。野原には雛菊や菫草などが咲いてしをらしく、牛や羊の群がのそり／＼と草を食て、誠に春氣さうで御座います。それに園の芝草は活々として青く、美しい小鳥が、樂しさうに樹間に囀りまして、全で初春の摘草の頃の氣分です。子供達は、お天氣の日には、大概ヴヰラ、ボルゲーゼ公園に、護謨毬などを持つて出かけまして、芝生にて投げッこしたり、芝山に駈け上り駈け下りたりして、全で犬ころのやうに遊んで居ります。公園內の動物園には、野猪しの孔雀が美しい翅をひろげ、お猿の赤ちやんが、ぶらんこしたり、おんぶしたりして戲れるのを見て、子供達も亦お猿のやうに、きやッ／＼と叫んで、喜んで居ります。

モンテ、パラテイノの廢墟

歷史と申す程のことを能く存じませぬ私でさへも、パラテイノの丘に遊びますと、羅馬皇帝が榮華を極められた二千年の昔を偲びまして、去り難い思ひがいたします。若しお父樣が、此地に御來遊あそばしたならば、其御感想はどんなに深いことであらうかと、誠に惜い事に御座います。シーザルの刺された議事堂も、アントニーの演說をした公會堂も、アウグッスの邸第も、于ロの宮殿も、皆地に委かれてあッたのであります。何人でも此處に來て古い城壁、見たりあちこちに轉がッて居る石塊などを拾ッたりしては、懷古の情を催さぬものはあるまいと思ひます。子供達は、今は草を摘んで遊んだり、持ッて參ッたチョコレートを味はふくらゐが關の山でありますが、他年成長の後には、あの折に、もッと心して見て置けばよかつたと屹度後悔することでせう。尤も子供達にのみ限らず、態々羅馬を遊覽せらるゝ多くの大人の中にも、何等豫備の知識を有たないで、一日二日の走馬燈のやうな觀光で、唯『羅馬にも行ッた』との滿足を得て去られる方も少くないのは、誠に勿體ない事と存じまする

史蹟のいろ／＼

凡そ世界の都市の中で、羅馬ほど名所古蹟に富んで居る所はない、と聞いて居りましたが、實際來て觀ますと、如何にもさうで、一寸横町を通ッてみましても、古い趣味のある泉から淙々と水が噴き出でゝ、それに面白い史談があッたり、小さな祠流、低い丘陵、さては古い廢に至るまで、皆それ／＼に由緒や傳說がありまして、限なく書き列ねましたらば、優に大きな一冊の書物になるでせう。殊に大理石の肖像の多いことは驚くばかりにて、一寸一二町歩きましても、直に彼れはゲーテの彫像とか、是はミケランジエロの傑作とか、いろ／＼結構なものがあります。又町は古いには誠に古く寺院でも、あちこち煉瓦などの缺け落ちたのを其儘にして御座いますが、總ての物が何となく、昔の榮華を語つて居ります。

街上所見

三四日前から町の方々に、美しい紙片の、圓く切り拔いたのが、折々散らかつて居るのを見受けますが、一昨日ボルゲーゼよりの歸途に、町の角を曲る時に、可愛らしいお孃さんが、五六人歩いて居ますと、向ふから來た矢張り可愛らしい坊ッちやんが、いきなりポケットの中に手を入れて、何やら打ッつけたと思ひましたら、ひら／＼と澤山の美しい色紙の圓いのが散りました。是はもう三四日前から、カルネバレ祭（謝肉祭）が始まつて、コンフエチといふ紙の投げつこをするのださうで御座います。二月の中旬頃までつゞき、元來は誠に盛んなものだつたのださうで御座いますが、今は廢れて了つたさうで、テレサ（老年の女中）が、いつも昔は斯うだつたとか、あゝだつたとか、手眞似口眞似、面白可笑しく談をして、終ひには今は何でもダメになつたと言つては、臍に手を當てゝ深い溜息を吐き、五十年も昔の其若い時の賑やかさを懷ひ出して居るやうで御座います。（一月廿三日安高子。）

縮刷水戸黄門 全三巻 完成

碧瑠璃園傑作 上中下三巻

絹クロース金銀極彩色大金 コロタイプ版精巧口繪數葉

定價各巻 一圓七十錢 ●送料各十二錢

本書筆を黄門の幼年時代に起し、江戸屋敷出發より大阪に至る道中の變化を極め湊川楠子墓畔の懷古見高松城主との關係を叙し、次いで全巻の興味的中心たる津山藩騷動に處せる黄門一流の破邪顯正、讀者をして戰慄を禁じ得ざらしむる福井藩大騷動の主人公一國女の天下に比儔なき、性格と生活を描き、越後高田騷動の詳述に至る迄、全三巻到る處に新史實が充溢し、興趣津々而も飽くまで史實史蹟に忠なるを期せられた傑作嘘八百の講談書類と同一視する事なく愛讀の榮を賜へ

碧瑠璃園著 縮刷傑作叢書 定價各一圓七十錢（送料各十二錢）

第一篇 二宮尊德
第二篇 渡邊華山
第三篇 吉田松陰
第四篇 大石內藏助
第五篇 乃木大將
第六篇 錢屋五兵衛
第七篇 荒木又右衛門
第八篇 乳人政岡
第九篇 山中鹿之助
第十篇 由比正雪
第十一篇 栗山大膳
第十二篇 中山大納言
第十三篇 佛佐吉
第十四篇 堀部安兵衛

京橋區柳町・大阪三休橋 大鐙閣 振替東京三三六 大阪二七一五八

波多野式 豊頭髪絲剤
本剤の發毛に於けるは猶種痘の天然痘に於けるが如し 本剤一度用ひて發毛法は全く科學的に解決せらる
說明書進呈 東京西ケ原 高等蠶絲學校前 東京振農社化學部

鐵網混凝土
耐火耐震の家が出來る
川崎の網を張り混凝土を塗れ
東京芝區田町驛前 川崎工場（說明書進呈）

强安 タイヤ壹組五圓
其他上下車各種有之候 大阪ゴム製造所 自轉車部 振替大阪二七〇〇五

京日案內
五號活字十六字詰五行一回壹圓五十錢 前納ノ事

採用 外務員數名 京城南大門外 電話一三六四番 木村商會

店員 數名入用十五六七歲迄 希望者は履歷書携帶來談ありたし 京城本町四丁目 電話一二〇番 藥種屋 木村與三郎

貸家 黄金町二丁目赤尾辯護士跡 家賃金六拾圓 日本建瓦葺平家一棟 京城黄金町二丁目 電話一八四五番

募集 外交員數名 但し市內の地理に通じ相當信用を有せらる方 御希望の方は履歷書持參午前中本人來談ありたし 京城旭町三ノ九 京城共助會

採用 勸誘員（內鮮人） 希望者は三月十一日迄に履歷書を添へ申込まるべし 京城電氣株式會社營業課

毛皮 なめし仕立 鳥獸剝製標本調製 毛皮羽毛買入 京城本町二 電話二〇六五番

毛皮 なめし 普通鞣（明礬） セーム鞣 コンビネーション鞣ニ應ズ技術優秀 京城南米倉町一ノ七 山陽商會皮革部 電二一二九番

招聘 相當學力有る方多數 月收五拾圓以上確實 希望者は履歷書持參來談 京城北米倉町一七 大角販賣部

恩給 退隱料立替 證書引換へ現金渡す規定書送呈 京城 西村商會

採用 外交員二名 事務員一名 京城長谷川町 佐藤 電話二九番

給仕 本月尋常卒業の男女 採用 希望者は履歷書携帶來談あれ 南大門通二丁目 京城證券信託株式會社

男女 外交員募集 本人來談あれ 龍山練兵町四五 內外發明品協會代理部

特別欄

轉居 黄金町三丁目三百二十六番地 辯護士 赤尾虎吉 事務所 長電話本局一六三九番

職業 日給三圓 友榮商店

新築紀念大募集 鐵筋混凝土四階建校舍落成生徒定員七千名ニ增加來四月第廿五回新學期 二左ノ通リ募集ス 商業、土木、電氣、化學、機械、建築ノ各本科一期ヘ三十名宛入學ヲ許ス 東京神田 東京商工學校

最新刊 大阪屋號

內科 小兒科 仁川仲町 高木病院 電話七一九番

深谷賢太郎著 目醒めたる生命の苦悶
本書は現代的思想文化的光明の狼烟である
若き著者は怯懦なる因襲的から蟬脫し沈默苦吟から起つて第一線に進んだ其處に投ぜられた炬火が即ち本書である。見よ。見よ焰の如き情熱玻璃的透明そのものでもないでもあらう、脈管に漲る熱血の持主は更に避生の喜びを味ひ路上彷徨の舊人も又本書の洗禮によりて活々地の靈魂の洗滌と活躍を示し得ると信ずる。
目醒めたる新人の血と生命の記錄
最新刊
◆四六判三百頁箱入極美本定價金一圓八十錢送料八錢◆
△報知新聞本書を許し 誠に現代の人間苦、世界苦を醫して、人間そのものゝ喜びに到達することの出來る倫理であり宗教であり哲學であると
東京神田小川町四〇 振替東京四七八八番 大明堂發行 ◇賣捌各地書店◇

サクマのドロップス
第一位を占む 色彩に於て 美味に於て
全國到處和洋菓子食料品店にあり
東京 佐久間製菓株式會社

早稻田大學講義錄
經營三十有餘年＝新學年開始＝講義錄界の權威
政治經濟科 ▼現代國民活躍上の寶典にして兼ねて各種受驗者の爲に最新最良の必須資料▲
法律科 ▼各種受驗者並に一般國民の爲め最新の法理を平易に解說せる無二の好指針▲
文學科 ▼中等教員記者文學者たらんとする者又人格養成に資する唯一機關▲
中學科 商業科 高等女學科 各科共新學年開始
葉書にて申込次第各科見本附規則書直ちに送呈すべし
東京牛込早稻田 早稻田大學出版部 振替東京三三三四 電話番町四七二四 五四二九

對支九ヶ國條約は 石井ランシング協定に代る

【華盛頓電報】ハーヂング氏は元老院に對し支那に關する九ヶ國條約は石井ランシング協定に代るものなりと通告したり

英首相に獨人期待

【伯林電報】伯林來電に曰く英國政界の危機は獨逸國民に重大の興味を以て迎へられつゝあり曾てウイルソン氏が歐洲に於て神の如く崇められしと同樣ロイドヂョージ氏も多大の敬意を受け歐洲改造と救治の主唱者と看做され居れるが今や英國政界の危機に際して一般不安の念を抱き居り

ヨハネブルグの罷業と警戒

【ヨハネブルグ電報】總同盟罷業開始に決せる爲め當地の中心地は物々しく武裝せる巡邏警察隊にて埋られ居れり

山東鐵道引繼打合

【北京電報】山東鐵道督辦王正廷氏は六日公使館に小幡公使を訪ひ就任の挨拶をなし守備隊の更迭及び鐵道引繼ぎに關し打合せをなしたり王正廷氏は巴里講和會議にて山東問題は直接交涉の外なきを主張し從つて華盛頓會議の代表も斷りたる程なれば氏が該鐵道督辦となりたるは適任にして圓滿なる結果を見得べし

財政總長次長辭表

【北京電報】財政總長張弧氏は九千六百萬元の公債に對する國民の反對が緩和せられず殊に吳佩孚氏等の軍閥の手嚴しき攻擊に會し到底財政上の政策を遂行する能はずとて固き決心を以て再び辭表を提出し潘財政次長も張總長と共に同一行動に出づるならんと傳へらる

徐總統辭職を通電

【北京電報】徐總統は辭職の通電を發したり右は奉天派の反對に依り內閣の成立覺束なしと悟りたる結果なるべしと

北京內閣總辭職申合

【北京電報】財政總長張弧氏は六百萬元の公債發行が各方面の反對にて難關に陷りたる結果動きのとれぬ苦境に陷り遂に辭表を提出して天津に去り財政次長はじめ財政部員全部も辭任の姿を卑したり其結果七日の閣議は財政總長後任問題に就て協議したるが結局後任者を得る事困難なりと云ふに一決し顏代理總理も代理總理たるに嫌氣がさし梁總理の歸任を了期三月十日を期し總辭職せんと語り閣員何れも之に贊成せり

北京政局一段落か

【北京電報】京師總司令張作霖氏(奉天派)が奉天より歸り徐總統に報告する處に依れば張作霖氏は梁氏の辭職に關し徐總統に對し適當の注意考慮されたしとの希望なり又交通總長張志潭氏を東支鐵道督辦と爲し又同鐵道前督辦王永江氏を奉天省長にされたしとの事なり內閣問題は愈之れにて片付きたるが如し而して後任總理たるべき鮑貴卿氏は奉天より十一日歸京する筈なりといふ

第四十五次帝國議會

貴族院豫算總會(八日)

文相追窮質問打切り ―三派席を蹴つて退場す―

【東京電報】貴族院豫算總會は八日午前十時二十二分開會、質問を續行し澤柳、鎌田兩氏より文相の進退問題に就き質問を爲し零時十分休憩、午後一時二十五分再開、池田長康男の質問あり次で矢吹省三男の質問あり將に終らんとするや研究會の大河內正敏子去る二日の秘密會に於て高橋首相の文相の進退問題に對する質問は之れにて打切るべしとの動議を提出し交友俱樂部の鎌田榮吉氏贊成演說を爲す次で公正會の阪谷芳郎男 公正會は豫算議事を阻止するの意圖無きも質問追窮する者だけには質問を爲さしむることに七日の各派交涉會に於て相談纏まり研究會も贊成を表したるに拘らず今日に至りて質問を打切らんとの動議を提出せらるゝは奇怪なりと反對し之が動機となりて大紛擾を極めたるが結局文相追窮の質問のみ打切りとすることゝしたるが茶話、同成無所屬三派は席を蹴つて退場し公正會のみ殘り最後まで踏み留まり結局採決の上多數にて決し三時二十分散會せり

抗爭熱狂滿場總立

【東京至急報延著】貴族院豫算總會は午後再開後別項の如く大河內子爵より質問打切りの動議を提出するや仲小路、西久保氏等より之れに對し猛烈なる抗議を提出し一方質問打切りに贊成するものあり熱狂の結果滿場總立となり罵り合ひを爲したりとの說室外に漏れたり

衆議院本會議(八日)

刑事訴訟法改正案討議

【東京電報】衆議院本會議は八日午後一時十五分開會珍しくも直に日程に入る

第一、刑事訴訟法中改正法律案(政府提出、第一讀會續き)

委員長 鵜澤總明氏 登壇、委員會の經過を報告し議案修正の上横山勝太郎、清瀬一郎、藤田代三氏より修正の提案ありたるが鵜氏の修正動議は殆ど全會一致にて可決したるも横山、清瀬兩氏の修正案は否決されたりされど少數意見として後に論議せらるべし鵜氏の修正案は次の如しとて修正箇所を朗讀し其の理由を述べ審議の經過を詳細に報告する所あり次で少數意見を述ぶべく

清瀬一郎氏 登壇、第三百八十二條に一項を加へ檢事の不起訴處分に對する抗告をなすの途を開き高位高官の人の犯罪に對しては不公平なき樣すべし國民は起訴の不公平に對しては危險の念を懷くに至らん現行法にては公平主義に則り罪あれば罰するの法制を採用せり然るに第二百八十一條は檢事に便宜處分を許し如何なる重大犯罪にても檢事の同情さへあれば刑を免れると云ふ事となり居れり政府委員は檢事の便宜處分主義は世界の大勢なりと云へるも之れ事實を誤れるものなり起訴不起訴の結論をなすに於ても本改正案の如きは絕對に不起訴の實を擧ぐる事なく又檢事は司法大臣の命令に從ひ起訴不起訴の絕對權を有せんか危險之より甚しきはなし司法權と行政との混同を來たす虞れありと述ぶ

横山勝太郎氏 少數意見としては委員長の報告にて足れりとて別に開陳をなさず第二讀會に入り

藤田代氏 登壇、委員長報告の修正意見に贊成し少數意見に反對し横山君提出の少數意見たる第二百五十五條乃至五十七條を削除せんか犯罪阻止の目的となしたる民訴に於ても證據保全の手續きを許せると同樣刑訴に於ても生命財產を保護するため證據保全を必要とし二百六十四條は美人局等を防ぐの趣旨に出でたるものなれば同條の削除には絕對に反對す又第三百四十五條第二項の削除及び三百六十三條三百六十四條の修正にも反對するは止むを得ずと理由を述べ又清瀬君の變ふるが如き事なかるべく遺憾ながら反對せざるを得ずと論じ次で少數意見に贊成すべく

横山勝太郎氏 登壇、新法百二十三條は司法警察官に拘引狀を發するの權利を認め目下在野法曹會に於て猛々たる人權蹂躪を法制の上に公認するものなりと非難し『檢事の職務と國民の權利』と題する元大審院長横田博士の演說を引用し此點に於て委員長の報告に贊成し政府の反省を促すものなり次に第二百五十五條乃至二百五十七條は檢事制度と裁判制度と併せて始めて司法權の獨立に寄與せらる而も二百五十五條乃至二百五十七條は此原則を破壞する事となりたりと削除說を力說し殊に藤田君の如きは自ら起つて同條の削除に反對せるは奇怪千萬なり諸君は數日前同條削除の意見書を作製し自ら署名に綴られて同條削除に反對せられたるは他の人が之を述ぶるならば格別藤君自身此の議事に起つて反駁を試むるは看過するを得ず更に百六十四條に就て述べ終つて嶋崎議員氏討論終結の動議を提出し委員長報告通り可決確定

第二、民事訴訟法中改正法律案(大道寺慶男氏提出第一讀會續き)

委員長 高見之通氏 委員會の經過を報告し讀會省略可決確定

第三、湖南鐵道建設に關する建議案 以下第十一に至る建議案は凡て委員附託となり鈴木鑑藏氏の動議にて殘餘の日程を延期し五時三十八分散會せり

衆議院豫算總會流會

【東京電報】八日の衆議院豫算總會は午前十時四十分開會此日學校昇格問題質問の第二日なり

武藤金吉氏 本日の質問は主として首相及び文相に對して行ふ趣きなるも兩相とも貴族院豫算總會に出席し本會には出席差支ありとのことなれば本日午前中は休憩し午後一時より再開しては如何と發議し滿場贊成したるを以て委員長は休憩を宣し午後一時四十分再開

武藤金吉氏 本日午後も首相文相共に貴族院に出席の都合になり居れるに依り今日は議事を開かず來る十日開會することゝし本日は散會すべしと宣し直に散會したり

貴族院各派 覺書返附 高橋首相に對し

【東京電報】貴族院研究、茶話、同成、無所屬各派代表者前田利定、江木千之、船越光之丞、德川頼倫男、黑田長和氏は八日午前九時四十分高橋首相を院內大臣室に訪問會見し『七日の豫算總會及び豫備會議の趣旨に於て協議の結果首相の答辯に滿足する事能はず』と述べ高橋首相は『夫れは誠に遺憾なるが止むを得ず』と答へ一同は九時五十分辭去したり

研究會總會

【東京電報】研究會にては各派交涉會の結果を報告する爲め八日午前九時より貴族院控室に於て臨時總會を開き出席議員百餘名兒玉常務委員前田利定子は豫算委員會に於ける文相進退問題と豫算審査とを切離し

幸三派大に憤慨す ―研究會の軟化―

交涉會の決議龍頭蛇尾

【東京至急報延著】八日の貴族院豫算總會は質問打切りとなり一段落を告げたるが各派交涉會の決議は全く龍頭蛇尾に了りたり即ち研究會の軟化によりて當面の政局は一段落を告げたるもの、如くなるが幸三派は研究會の裏切りに憤慨措く能はず福原、船越兩氏をして研究會を難詰せしめたるに前田利定子は『大河內正敏子の打合せ不完全なりしため斯樣な工合になりたるも惡しからず寬恕されたし』と陳謝し立ち別れたるが研究會の軟化は既定の行動か或は突發的か何れにもせよ豫算を政府に返附せるは妙なものといふべし

樞密院會議

【東京電報】八日午前十時より宮中に於て樞密院會議開會政府よりは高橋首相、大木法相、山之內法制局長官出席左記諮詢案の審議を爲し正午散會せり

一、裁判所構成法中改正法律案

加藤全權 十日歸朝

【東京電報】加藤全權は十日午後二時橫濱岸壁より上陸し同四時四十分東京驛着の豫定なり

營業稅撤廢は不可

高橋首相談

營業稅は惡稅なりと云ふ非難は隨分年久しく世間に喧傳されてゐるが是は其負擔に堪へないと云ふ苦情にあらずして寧ろ之を徵收する手段方法が種々の關係上複雜を極めて居るので隨つて無理に當るとか又は稅務官吏の推測に依つて課せられるとか云ふ苦情の方が多い樣に思はれる孰れにしても是れは完全なる稅であると何人も認めてゐないのであるが然し之を今全然廢止するといふ事は國家の財源に

多大の影響 を及ぼすので到底斷行の出來ない事で外國の例に見ても我國の營業稅と類似せる稅法があつて之に依つて國家の財源の一部に充てゝ居るも少くない近來營業稅の代りに賣買稅即ち買ふ人に稅を課すると云ふ新な說其他資本稅とか財產稅とか種々な說を提唱する者が續出して來た樣であるが唯々一概に之を惡稅として排斥する事より今日迄年久しく繼續して來た稅法であるから國家的觀念の上から見て之れに改善を加ふるといふ事が肝要であるまいか

軍縮の結果 剩餘金を得たら直に營業稅を撤廢して剩餘金を以て之れに代へよと云ふが如き說には贊成出來ない事である然るに此の機を利用して大勢が集合して何か示威運動をなし之れが撤回を政府に迫らんとするが如き商人の集會ありと聞くが之等は少しく冷靜に考ふべきで斯る運動に一々政府が耳を傾け肯いてゐては總ての稅法を撤廢してしまはねばならぬ結果が生ずる營業稅の不均衡なる其の弊害を一掃したい何とか

徵稅の方法 を改善したいといふことは政府も常に慎重なる考慮を拂つてゐる次第で決して之れに無關心といふ譯ではない當局としては先づ財政調査會に於ても負擔の公平を期することを第一の目的として其間に於て納稅者に徒らに不便無理強制之等の嫌を感ぜさせない樣に種々調査研究の歩を進めてゐるから近く之が改善の域に到達する事と信じてゐる(東京)

警察事務改善の急務

總督府某監察官談

人民と密接なる關係あるものは何と云つても警察事務である從來此の警察事務を監督する機關のなかつた事は誠に遺憾とする處であつたが總督府の制度改正以來之に對する監察機關を特設し微細なる監査を行ふ事になつたのは喜ぶべき事である警察は其不可侵なる權力があるが爲に警察事務は其

運用如何は 直接人民に及ぼす影響が大であると云はねばならぬ、而して從來警察官の中に如何はしい者があつたり又は權力を以て人民に臨む等の例は內地等に於て幾多繰返されてゐる實例である朝鮮に於ても斯かる事なき際吾人は警察事務の監督を怠らざる事にしてゐるのみならず從來のお役所主義の遲れ勝ちな警察事務上に時代に適應した改善を加へる事が最も必要な事であらうと思ふ、又それと共に警察官に

人格者登用 も必要であると思ふ、朝鮮の警察官は憲兵制度を警察制度に改正以來急激なる事務の膨脹となり從つて警察官講習所に於ける募集人員の如き常を得ざるものもあつたが時恰も經濟界の好況時にて警察官志願者の少かつた爲、當局の意を滿たし得なかつた事は如何にも殘念であつたが、今日では之等急造の警察官は殆ど影を認めないのみか之に代るに人民の提撕し得る良なる人を以て之に當てつゝあるので一時批難の中心にあつた警察事務も次第に改善の域に進みつゝある云々

京畿商工業狀況 【二】

鮮人商業の狀態

尹京畿道商工課長談

今これが取引の內譯を示せば▲農產物四十三年末八十九萬八千五百三十一圓大正十年末五百六十八萬七千四十六圓▲水產物四十三年末三十三萬八千五百三十圓大正十年末二百四十三萬二千七百五十二圓▲織物四十三年末三十九萬八千二百一圓大正十年末六十萬五千四百六十五圓▲畜產四十三年末四十二萬八千百七十七圓大正十年末三百二十五萬四百二十一圓計四十三年末二百三十六萬五千百八十六圓大正十年末一千四百四十九萬七千四十五圓と云ふ狀況である近時

鮮人の商店は 漸次內地式の名稱を用ゐんとする傾向あり營業の店舖名の重なるものを示せば▲毛物店=毛皮及毛皮製品の製造販賣をする店▲布木店=織物類販賣▲鍮器店=銅器及眞鍮製食器家具等を販賣す▲磁器店=瀨戶物を販賣す▲銀房=銀細工▲玉房=玉細工店▲飯饌假家=日用食料品販賣▲乾材藥局=漢藥販賣▲貝物店=玉製裝身具販賣▲喪輿都家=喪具を賃貸する店▲福德房=土地家屋の賣買貸家の仲介を業とする店▲典當局=質屋業 其他小なるもの種々あるもこれを略す

內地人商業 往時本道管內に於ける內地人商業の範圍は殆ど京城仁川等內地人の比較的集團せる土地を中心として其附近に局限されたる狀態なりしも新政以來交通機關の完備と共に今や都鄙の別なく到る所內地人の商業經營者續出し其數八千戶の多きを見るに到れり就中京城、仁川、水原、開城、永登浦、平澤、議政府、汶山浦、安城、利川及驪州は主たる商業地たり而してこれ等商業の狀態を見るに主として穀物、海產物、牛皮等朝鮮物產の輸移出と穀物、綿糸布、酒、醬油、砂糖等の移輸入貿易業京城仁川の卸商より各地小賣店に供給せられつゝある吳服、煙草、釀造品、文房具、菓子、荒物、雜貨類なりとす

商業機關(イ)普通市場 由來朝鮮各地に設置せる市場は朝鮮に於ける商業唯一の機關として最も緊要なる地位を占むるは如上既に概說せし通りであるが更に又これを一般商業發達經濟消長關係より看るも極めて樞要緊切の機關たるべきは茲に贅言を要せざる所と思ふ依つて本道管內各府郡に於ける大正十年末の取引狀況を見るに

▲仁川市場數十七箇所取引金高三十四萬三千七百七十六圓▲高陽一箇所取引高二萬三千八百六圓▲廣州七取引高三十六萬八千八百十二圓▲楊州四取引高十七萬六千九百十圓▲漣川一〇十九萬五千五百十七圓▲抱川六取引高三十萬七千三百八十五圓▲加平二取引高六萬四千百二十八圓▲楊平四取引高四十九萬五千五百五圓▲驪州二取引高二十七萬四千八百六圓▲利川三取引高三十四萬九千九百六十五圓▲龍仁三取引高二十三萬五千九百十七圓▲安城三取引高八十二萬一千三十二圓▲振威三取引高二十五萬三千六百十六圓▲水原四取引高九十六萬二百二十九圓▲始興四取引高五萬五千六百九十圓▲富川二取引高二十萬一千六百五十六圓▲金浦三取引高四萬一千三百七十八圓▲坡州五取引高三十三萬六千六百三十九圓▲江華一取引高十六萬一千五百四十六圓▲長湍四取引高十萬二千九百六十圓▲開城八取引高三十六萬二千三百四十九圓▲合計市場數百一箇所取引高一千四百四十九萬七千四十五圓

各道々評議會開催日割

道名	開催日	期間
京畿道	三月十五日	十四日間
忠清北道	十一日	
忠清南道	十一日	
全羅北道	十五日	八日間
全羅南道	十三日	七日間
慶尙北道	十一日	十日間
慶尙南道	十三日	十日間
黃海道	十五日	五日間
平安南道	十五日	七日間
平安北道	十一日	十日間
江原道	十七日	七日間
咸鏡南道	十五日	七日間
咸鏡北道	十三日	七日間

京城府協議會 十一年豫算內示

京城府協議會は八日午後前日の通り開會給水條例前日の殘りの審議を了し九日より水道豫算の審議に入る筈なるが給水條例は尙一ケ條を殘す外は凡て可決の狀態にあり因みに九日夜京城ホテルに於て會議後府當局より協議員に大正十一年度府豫算の內示をなし懇談すべしと新聞記者一同には十日午後五時より同所に於て內示すべしと

專賣支局長會議

朝鮮總督府專賣局支局長會議は七日午前九時三十分より貞洞の本局に於て開催し引續き諸般事項及打合せ事項に就き會議中なるが豫定は九日午後を以て終了の筈なるも議事進行の都合に依りては延期するやも知れず

遞信局新施設 通信現業員慰安

遞信局にては通信現業從事員の慰安修養等に就ては種々の方法を講じつゝあるが今回女子事務員に對する修養慰安の爲めミシン機械其他の裁縫具及びオルガン等約五十臺を購入し全鮮主要局に配付する由因に全鮮に於ける通信に從事する女子事務員は約一千名に上れりと

[illegible]耕作區域告示

十日總督府官報を以て朝鮮煙草專賣令第四條及第五條の規定に依り大正十一年度煙草耕作區域耕種類耕作面積等定められたる旨告示せらるべし

地方病根本調査

京畿道に於いて從來地方病は肺臟地方に依りて俳徊調査し來りたるも本年は之を總督府醫院及總督府病院に依賴調査し居れるが成績良好にして今回は其根本原因を闡知するに至るべしと

京畿特用作物

大正十年京畿道管內に於ける特用作物中重なるもの、作付反別及其收穫高を擧ぐれば左の如くである▲棉 一、陸地棉作付四百六十七町收穫二萬七千九百四十二斤、在來棉作付四萬三千七百二十反收穫二百四十三萬三千八十四斤▲大麻作付九千七百四十四反收穫十萬八千十六斤●楮作付一千二百四十四反收穫二萬一千六百十四斤▲莞草作付四千七百七十二反收穫十五萬九千八百四十斤

京畿種牡牛數

京畿道に於て種牡牛の數は保護種牡牛九十二頭其他の種牡牛四百三十八頭合計五百三十頭にして大正十年中に於ける種付回數は保護種牡牛六千五百七十五回其他種牡牛中二萬六千五百七十五回なる由本年は前年に比し種付回數減少したるもこは牡牛整理の爲め異動多かりしに因るとのことなり

裡里農林學校創設

來る四月より全北裡里に新設さるべき官立裡里農林學校は開校準備中の所を今回京城農業學校內に置き目下農業、林業の兩科を通じ第一學年生五十名第三學年生農業科五十名を募集中なるが同校は修業年限五年にして程度中學校と同じく在學中は徵兵猶豫の特典を與へられ卒業後は判任文官に任用の資格を附與せらる

朝鮮肥料界(三)

足立丈次郎氏談

次に硫酸アムモニア卽ち硫安も亦朝鮮肥料界に於て見逃すべからざるものである。從來硫安の生產は京城に於ける人糞尿を原料としたものと瓦斯製造の副產物として僅に製造せられ來たつたもののみで數量の如きも大正六年頃には年額五百噸に過ぎず、而もその大部分は內地に移出せられてゐたが、近年鎭南浦三菱製鍊所に於て硫安の製造開始せらるゝに至り大正九年の全鮮產額は千六百噸に增加し、消費額も亦三百六十噸に及んでゐるが、未だ生產過剩で尙硫安の如きも大部分內地に移出せらるゝの狀況であつたが、速効肥料なるため目前にその效果を知り得る結果一般農家の歡迎を博し、最近需要すべき狀態に漸增し、京畿道方面に於ける大正九年の需要は僅々七十噸に過ぎなかつたが大正十年には三百噸を突破し、釜山方面の消費額は僅々百噸に過ぎなかつたが大正十年には五百噸を越えたりと言はる。尙硫安の需要は年々二倍以上に增加しつゝあるがゆゑに本年は恐らく消費額は生產額を超過するであらう。何といつても硫安の消費地は慶尙南北道及び京畿道で他道は尙遠く及ばず全鮮硫安消費額の約七割はこれら三道に占められてゐる。而してこれらは京畿道に於ては主として苗代に、南鮮地方に於ては麥肥として使用せらるゝものが多い。このほか蔬菜、桑樹等にも使用せられてゐるから、その用途に於ても最も廣く、增加率に於ても最も大なる硫安肥料はやがて朝鮮肥料界を支配するであらうと思はれる。尙硫安製造の諸會社或は肥料商は盛んに朝鮮に販路を擴張せんとし、當局亦これが使用を獎勵する方針なりと言へば、その需要の益々增加すべきは疑ひを入れない所である。由來硫安はその製造の設備、製造會社により製品の色彩著しく相違してゐるため、その成分には殆ど異狀なきにも拘らず、白色のものを品質優良なりと盲信するの傾向があり、朝鮮に於ては特にその傾向が著しいやうであるが、現今一般に製造せられてゐるやうな設備によつて生產せらるゝ硫安はいづれも窒素二〇%內外のもので、たとひ色彩は淡黃色、淡綠色でも成分には大なる相違はないのであるから、消費者の側ではその際に注意せられたいものである。以上三肥のほか大豆粕又は其の油粕は從來相當に生產せられ、需要も亦これに伴つてゐたが、昨年頃より次第に消費は生產を超過するに至り、昨年南支那方面より輸入肥料として十五萬貫以上の油粕の輸入を見、本年は蒙古に、滿洲に、南支方面にも多額の油粕が內地方面より移入せられてゐる。かくて油粕の需要は年々益々增加しつゝあるに反し、生產は[illegible]

出張命令(八日附)

道事務官 馬野精一 旅順へ出張を命ず

●京城工業專門生徒旅行 京城工業專門學校職員生徒四十名は來る十八日朝南大門發同夜釜山發連絡船にて中國、京阪、東京各地を視察し四月七日夜歸京の筈なるが同校附屬工業傳習所生徒三十名も二十六日夜南大門發[illegible]浦に向かひ內地各工場製造港灣等を視察し二十九日朝歸校すべしと

寺川教授留學

京城高等商業學校寺川教授は此程歐米へ留學を命ぜられたるに付[illegible]京城發神戶より出發の豫定なりと因に同氏送別會は九日午後七時より南米倉町京城クラブに於て開催する由

高等商業卒業式

京城高等商業學校卒業試驗は去る六日を以て終了し目下其成績調査中なるが來る十四日成績發表同十五日午前十時より同校內に於て卒業式擧行の豫定なる由

畜產組合設置認可

十日總督府官報を以て[illegible]畜產組合設置認可の件告示さるべし

學校組合區域變更

十日總督府官報を以て[illegible]學校組合區域變更の件告示さるべし

上田師團長招宴

【羅南特電】上田師團長は八日官民約五十名を招待し晩餐を饗せり

等なり第一學年に入學することを得る者は年齢十二年以上にして尋常小學校卒業者又は修業年限六年の普通學校卒業者若くは之と同等以上の學力を有する者第三學年に入學することを得る者は年齢十四年以上にして修業年限二年の高等小學校卒業者從來の規定に依る高等小學校卒業者又は之と同等以上の學力を有する者とす入學試驗其他に關しては三月六日以後の官報に廣告されあり尙詳細は各道廳又は龍山校準備事務所に申込まるべしと

京城府酒造額

京城府內大正十年酒造年度に於ける造石高は日本酒約五千石、朝鮮酒約二萬石に達する見込にして目下續々査定中なるが前年に比し約二割の增加なるべく品質もまた內鮮酒を通じて向上しつゝありと

▲大橋赤十字主事東上 日本赤十字社朝鮮本部にては社業の擴張を期する爲め本年秋季を卜し本部第三回總會を擧行することゝなり本部大橋主事は之れが打合せの爲め東上中なるが來る二十七八日頃歸京する由

人事消息

▲吾孫子京城專修校長 九日朝發全州江景群山光州木浦元山及咸興へ
▲樋口虎三氏(群山電氣會社專務) 七日入城八日歸任
▲山口精氏(朝鮮窯業會社專務) 昨日入城不知火へ投宿

東西南北

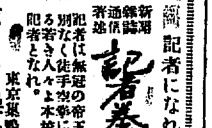
▲國定教科書値下 新學期も眼の前に迫つて來たので文部省から十一年度の國定教科書五千九百萬冊は全國に發送されてゐるが紙、原料、其他の下落によつて平均二割五分の値下を實施して賣出される事になつてゐる

▲淺草に於ける學生 二月二十四日午前八時半から正午迄の時間に中學生男十名女十五名の府の保護者が淺草の映畫街の入口十五ヶ所に眼を光らせて調べた結果約千名の本分を持つた小學兒童を初め女學生、中學生の不良學生を見つけた

▲平和博で一番儲かる 平和博の關係で二十圓一帳の葉書は甚しいものだが間借をしやうと思つて聞いてみると六疊一間が月百圓といふ暴らしい相場で[illegible]

▲軍縮と工業對策 工業協會、鐵道協會、建築學會及び土木、電氣、造船等十四の工學者の團體から成る聯合工學會では古市公威氏理事長として先般來政府の協定が我國工業界に及ぼす影響の重大なるに對し對策攻究中の處成案を得たので此程其成案を發表したが其第一章には軍備縮小の實現を見て徒らに消極的退嬰主義を採らんとするは是國家の前途を誤るもので寧ろ進んで積極的施設を爲し一層健全なる國力の發展を企圖することが最良の方法であるといひ第二章には軍縮實施の影響に對し應急施設を要する事項第三章には軍縮に依りて生ずる財源並に生產能力轉用に關する事項第四章には前記以外國力充實に關する事項等が擧げられてゐる

●藥學生徒募集 朝鮮藥學校
○願書受付三月末日限 ○入學試驗期日四月四日 ○中等學校卒業者無試驗 規則書入用者郵券二錢ヲ要ス
京城黃金町六丁目 電話一六四四番



新聞雜誌通信著述 記者になれ……記者に!!
記者養成講義錄
記者は無冠の帝王にて學歴の制限男女の別なく徒手空拳にて能く成功す。志ある若き人々よ本校に學びて一躍堂々たる記者となれ。
(規則進呈) 東京巢鴨局私函第五號 操觚通信學校

新田耐水調革
朝鮮總代理店 仁川本町四丁目 白神洋行
京城南大門外 白神洋行支店
新田帶革

京城府龍山 朝鮮軍司令部御用達 海陸物產 (七)姬野柳太郎商店 電話六二二番

祝陸軍紀念日 龍山水產株式會社 電話二五番

祝陸軍紀念日 全組支店 電話龍山[illegible]

祝陸軍紀念日 龍山驛前 寺尾組 寺尾猛三郎 電話五一二番

祝陸軍紀念日 大和與次郎

祝陸軍紀念日 宮崎組 電話八四二番

祝陸軍紀念日 十八銀行 新龍山支店

祝陸軍紀念日 龍山信用組合 京城府漢江通七番地 電話龍山一〇一番

祝陸軍紀念日 活動寫眞館 京龍館 電話龍山三一番

祝陸軍紀念日 京城醫師會

[illegible]

大連會議と對露貿易 本月中に協約の樹立を見ん

【大連】齊多政府外務大臣ヤンソン氏は過般齊多政府全權が華府會議極東委員會に於て聲明したる露國主權の不可侵、內政の不干涉、機會均等主義を骨子とせる大連會議に於ける我要求の十七ケ條並に補則三ケ條中其等に該當するものあるは不當なりとし或は浦鹽派白軍に對し邦軍が武器を供給し且つ或種の聲援をなせり等の理由を具し我外務省に抗議書を提出せるが本問題は近く我外交當局より明かに釋明せらるべきを以て齊多側の誤解は獨りならずして一掃さるべく而も本抗議は大連會議の前途に何等の動搖をも興へざりしは事實にして單なる國の態度に念を押さんとしたるに止

一片の外交 辭令として邦まるものなり然るに無責任にして淺見識なる一部人者は大連會議の一端をも知らずして徒に無謀なる放言を試み或は大局に影響する事なく濫に撤兵を云爲するは誤れるの甚だしき者にて政府當局の言明せるが如く極東の政情安定の曉は直に撤兵すべく決定し大連會議の根本協約は則ち撤兵に對する交換條件として邦人の生命財產の保障、經濟國際問題の保障を得るに在り而も齊多と雖も我

帝國の要求 を容認し近く具體的協約の成立を見るべく協廓全權一行の來朝と共に當局の訓電一度來れば直に條約の調印を見るべき迄に漕付し來れるものなり或は我が代表が徒を急ぎて齊多側の術策に乘せらるゝものと難詰の矢を注ぎ時日の遷延を目して大連會議內容の未熟なるに先立ち勝手なる推斷を敢てすると雖も事實は之に反し寧ろ齊多側にしてペトロフ代表の如きは我が國務の遲延するを憂ひて歸國を仄めかすが如き有樣にて

兩者の關係 は極めて圓滿に進展し明かに言へば當局の指令一下旬に確立するの狀態に在り本會議の內容は固より絕對秘密に附せられあるを以て當局以外知悉するを得ざるが各方面の事情を綜合すれば可成りに順調に亙り邦人の對露貿易に就ては機會均等は勿論なるも各種の便宜を與ふべく我松島、島田兩委員は非常の中心に立ちて勝手都ありの態度を持し焦慮を內に何み着々實現の方途を進めつゝあり往訪の記者に應へて曰く『會議の內容に就ては何事も語る事は許されて無いから、如何なる毀譽褒貶も甘んじて之を受けやう』と

近き將來に 於て或は吾等の徹夏と公明なる帝國の態度が認められる時があらう』云々と浦鹽哈爾賓等に在りて對露貿易の衝に立つ我同胞が露の政變以來內地財界の不況と相俟て漸次凋落の悲慘を帶びて多年の努力によりて贏ち得たる商權を失ひ動搖を來し只管對露貿易の復活を翹望し得るになつたら、氷が解けたらと果敢に算盤を彈くが如き觀ある期待を以て奧地貿易

復活の時機 を熟望し居れるは露國の事情に精通し而も自ら其衝に立ちて各種の交渉の任に當り來れる我兩代表の知悉せる處なるも五日十日の悄急より國家百年の大計を誤らざらんとして今日迄苦心焦慮し來れるものにして本協約の調印を見るは遲くも本月中なるべし而も右協約の成立を見は對露貿易業者に一大福音を齎すは必然の事實にして夫れより撤兵會議に入り撤兵問題に對し具體的交渉を遂げ斯くて漁業權問題に對する

會議の開催 を見るべき順序に在るは動かすべからざる經路なれば我同胞は本會議に信賴し着々對露貿易實現の機に臨むべき用意を整ふるを肝要とせん

水產開發費と增額

軍縮剩餘金分割運動 林朝鮮水產組合長談

【下關】朝鮮開發費增額運動の使命を帶び東上の途にある朝鮮水產組合長林駒生氏は六日朝著の連絡船にて下關著九時三十分發列車にて東上せしが其の談に曰く朝鮮商業會議所は京城で聯合會を開き朝鮮開發の爲め軍縮剩餘金分配運動を起す事を申合せ現に實行委員となつて東上各方面に向つて運動中であるが自分は朝鮮の水產組合を代表し會議所側と相提携して

目的の貫徹に 努むる事となつたのである運動と言つても只漠然と開發費の增額を陳情したのみでは到底目的の貫徹は覺束無い一の具體案を提げて朝鮮の諒解を求め目的の達成を期して居る譯である即ち鐵道の速成、水產の獎勵、產米の改良增殖の三大綱領が之であるが此外に現今の措置も勿論數へて居るが、鐵道と產米の方との數字は記憶して居ないが水產に關する方は漁港及避難港の完成等、四十餘ケ所に亘る漁港及避難港の大、動力使用、遠洋漁業の獎勵、完成等の計畫に係る此等水產試驗場の施設に要する經費の內へ軍縮剩餘金の內から年々二百二十萬圓宛向ふ十ケ年間計二千二百萬圓を增額して

朝鮮水產業の 發達に資し度いと言ふのであるが此の要求は假令組合の總意から言つても當然の事と思ふ假令ば妙な例ではあるが縦し政府は之を落籍するにしても落籍後其生活を立てゝ行かれるだけの保障をして遣るのが當然である然るに議會の底に僅々五百萬圓內外の補給を受けるために總督が辭表を懷中して東上しなければならぬと言ふ樣な事は何としても理論に合はぬ話である這は畢竟朝鮮の政治家によく朝鮮が理解されて居ない結果である然し又所謂無い袖は振られぬ譯で今迄は吾々も無理な注文はせず我慢して居たけれ共今度は幸ひに軍縮の結果莫大の

剩餘金を生ず る事になつたので其一部を割いて相當朝鮮開發費の增額を斷行し併合の目的を達するために發して貰ひ度いと言ふのは敢て無理な要求ではあるまいと思ふ之れ我々が聲を大にして此問題を朝鮮の政治家に訴へんとする所以である云々

民力涵養宣傳 平南道管內に

【平壤】平安南道知事は時勢に鑑み邇に管內一般に民力涵養の諭告を出だし府郡其趣旨の徹底に努め居れるが管內江東郡に於ては來る三月十四日より同廿日まで其諭告に基き大々的宣傳を試むる筈なり宣傳員は主として郡守、警察署長、普通學校長其他官公吏等之に當る可く道廳よりは地方改良事務官其他適當の講師を派遣し更に與論喚起に努むる由なるが時間は午前十時より十一時迄、午後一時より同四時迄、夜間は午後八時より同十時迄にて夜間は幻燈及び活動寫眞等を用ふる由

全州學組 改選戰 平凡裡に終了

【全州】全州學校組合會議員總改選は七日全北公會堂にて施行せられたが期日三四日前より各候補者は堂々と名乘りを揚げ各所に推薦廣告を貼り出し運動員は晝夜の別なく猛烈に運動をしたるが議員十二名の選擧に對し候補者十二名で頗る平凡々々で甚だ悄氣投々の感ありたるも運動は相當激烈を極めた今回は議員の候補者は僅に五人にして他は全部新顏にして教育界よりは高木高等普通學校長を選出し商工會は會長河本國三郎氏を始め一丁目を代表する加藤雄三氏二丁目の代表三浦隅吉氏新聞界よりは湯口良吉氏職工組合や勞働側を後援とした大坪三津男氏土木建築請負業者等の各側の代表として推されたる富田理七氏繁榮會長として志賀日俊氏あり其他實業家に山本悅藏氏武內勝次氏山下猪三郎氏等の選出は何れも今日までも公共のために盡された人々諸氏の當選は全州のため賀すべきことである開票の結果は有權者八百二十六の中投票數六百四十六、棄權者百八十無効六票ありたり

八四	大坪三津男	八三	河本國三郎
七三	三浦隅吉	六七	高木善人
六〇	常山榮	五四	加藤雄三
四六	富田理七	四六	志賀日俊
四〇	湯口良吉	三五	山本悅藏
三〇	武內勝次	二一	山下猪三郎

木浦組合豫算

【木浦】木浦學校組合明年度豫算は六日の組合會議に附議され質問の後五名の委員附託となりたるが其豫算額は歲入出共十二萬二百六圓にして之れを前年度豫算に比すれば二萬七千九百九十餘圓の增加を示せるが其主なる原因は歲出經常部に於て職業學校の學級增加に伴ひ職員の增員等財產管理費に於いて修繕費の增額其他事務所費高女校費小學校費の國庫納金及豫備費等各款を通じて自然の趨勢により所要經費の增額を見込たる結果八千八百餘圓を增し臨時部に於て高女校舍建築費小學校費其他に於て一萬九千百餘圓增額したるによると

學組と幼稚園 釜山

【釜山】釜山學校組合會議附託委員會は大正十一年度豫算案の審議につき過日來より引續き開會中なるが八日の會議に於て第四款高等女學校費より八款に至る基本財產造成費までの審議を遂げ二、三委員より多少の意見を述べられ大體に於て原案を承認したるも第六款幼稚園費四千五百九十四圓に關し現在の儘にては設備不完全にして幼兒の保育上幾多の缺陷あり此際積極的方針を斷行すべしとの意見多數を占め之が根本的方針を講ぜず寧ろ府內の公立幼稚園を西本願寺、東本願寺の經營に合併し規模を擴大す可しとの說を提出する者ありて本案に就ては理事者側に於て調査研究を爲す旨の答辯ありて午後四時過ぎ散會せり

小麥作前途悲觀 草葉凍萎多し

【平壤】平安南道管內は冬季間の降雪例年よりも多かりし爲め寒威甚だしかりしにも拘らず大小麥の發育一般に良好にして豐穰を豫想され居りたるが二月に入りてより頓に氣溫騰り例年よりも河川等の解氷も例年に比し數十日早かりしが下旬頃に至り冷氣頓に降下し再び河川の結氷を見るに至りたる有樣にて小麥の如きは爲めに殆ど草葉凍萎し當初の豐穰見込みも俄かにはづれ農家は小麥作の前途を悲觀しつゝありたれ共若し今後に於て五風十雨天候順を得ば差程までに悲觀するに至らざる可しと

木浦 高女校舍新築

【木浦】木浦高等女學校は現在小學校教室の一部を流用し教授し居れるが愈明年度に於て新校舍を建築すべく三萬九千餘圓を豫算に計上したるが組合會議員の意向も大體其必要を認め居れば多分可決するに至るべく財源は國庫より一萬〇七百圓地方費より四千圓を得る見込にて其他は總て組合の起債に據るものなりと

清酒品位審査會 杜氏に賞狀授與

【平壤】平安南道廳に於ては七日第六回清酒品位調査會を開催し審査の結果一等藤瀧酒造場杜氏藤井喜一、二等齋藤酒造場東藏杜氏小林政三郎、三等田村酒造場杜氏森田鶴一氏等に決定八日右三氏に對し賞狀を授與した

龍塘浦築港 十一年度に愈々實行す

【海州】海州の咽喉として仁川航路の要港である黃海道龍塘浦の設備は未だ不完全であるが爲め船舶の發著は勿論其他一般の作業に非常の不便多きの故を以て之が埋立作業を行ひ相當の設備を爲すの要ある事を力說し嚢に仁川商業會議所よりも黃海道當局に對して埋立要望の請願書を提出する處あつたが海州の當業者にあつても極力其實施を懇請する處ありて黃海道當局では愈大正十一年度に之が實行を計畫し約一萬五千圓の龍塘浦埋立工事費を計上する事になりたりとの事である然れども官費に限りあるを以て其幾分を關係有志の寄附に依つて賄ふべき必要ありて仁川にも其醵出方を海州有志より懇請され來仁中の池、難波兩氏と共に商業會議所では鄭重に其寄附を懇請して居る、同埋立工事は現在の突堤の長さ迄約一千坪を埋立て船舶に陸上設備を施し一つは以て船舶發著に便宜を與へんとする計畫であるが第二期工事としては更に現在突堤を延長して以て干滿に拘らず船舶の發著に便せしめんとする豫定であると

水原より

▲嬉しく國會とか政治とか喧ふ世間を離れて世人の考へ方を撤廢せしめつゝある水原を少し觀察して見たい。水原と云ふ處は非常にぢみな處である、ぢみと云つても決して元氣が無いと云ふ譯ではない活氣もあり向上心にも富んでいるが只何となく波瀾曲折に乏しく謂はゆる乾燥一點張りの嫌いがあると云ふ迄である。從て其行動にしても掛揚なく飛躍もないが、それだけ不斷の向上がある此の向上は一見遲々たしく手ぬるい進步のやうに思はれるが、事實は決してさうではない寧ろ他の一日にして天國を造り又一夜にして地獄に陷るやうな冒險的盛衰的の都市に比すれば其進步の速度は事實上遙かに大きいのである。

▲見よ蕪鬱たる半島の農界上に嬉々たる數林たる水原を、即ち周圍十五里餘の花山の翠巒は膝林の範を示し西湖の瀲灩は灌漑の澤を教へ、豐饒肥沃なる農土は天賦地惠の大寶庫を現し、民心をして均しく樂しく懷ましむる的たらしむる所以のものは一面には雄大なる風光の與ふる所の感である。

▲吾人は此の寶貴なる水原を、殊に、機に臨み時に應じて一般社會に紹介するに遺憾なきを期したいと思ふ。

▲水原の所謂ワンダーフルチーショより以上の愉快な三味線の氣分を養ひ內容充實に一層努力して貰ひた

各地の陸軍記念日

鎭南浦 高等女學校及小學校に於ては來る十日の陸軍記念日に軍事講話を得たく十日午後平壤聯隊へ團體出張せしが聯隊にては直に快諾を與へ同日將校二名を派遣し滿洲問題にも說及ぼし一場の講話を爲すべしと

平壤 平壤に於ける陸軍記念日は林田旅團長の名に於て步兵第七十七聯隊偕行社に於て祝賀會を催す

鎭海 第十八回陸軍記念日に際し重砲兵大隊にては當日兵營內一般の縱覽を許し官民有志を招待する爲め當日午後各地官民有志を招待する由にて餘興として模擬戰及び演藝等も備ふる由

貨物置場特設 を鐵道當局に要求す

【平壤】平壤商業會議所は近時平壤驛構內貨物の急激なる增加に連れ平壤驛構內の貨物置場頗る狹隘なるに鑑み鐵道當局に要求す可く十一日午後二時會議所樓上に於て之と直接關係を有する各種組合長其他有志者を召集し右に對する具體的案を協議する由なり其理由を聞くに從來平壤驛構內に貨物引取後は或一定時間を經過せば相當の保管料を支拂はざる可からず斯ては荷主の不利不便は云ふ迄もなく延いては平壤商業にも多大の關係を有すればなりと云ふに在り

開港廿五年祝賀會

【鎭南浦】本年は鎭南浦開港二十五年に相當せるを以て其記念日たる十月一日を期し盛大なる祝賀會を催すに決し商業會議所に於ては其方法を定むべく目下研究中なりと

星ケ浦に支那人向別莊 新設

【大連】日支親善の一方法として滿鐵會社では大連市外星ケ浦公園內に三萬數萬圓を投じて支那人向の別莊を建築する事にした滿鐵地方部の非下庶務課長の說に依ると（日支共存に則り日本人や歐米人許りの別莊でなく支那人向の別莊一棟を新築する事になつたので五日敷地の檢分に出張した之を海岸の上に建てんと主張する說もあつたが海岸に宏大な建物は一般遊覽者の爲め目障りで風趣を害する等の議論があつた

忠淸南道評議員會

【公州】忠淸南道廳にては十日より道評議員會を開き大正十一年度豫算に就き諮問をなす由

時賞監察官

時賞監察官は都合上豫定を變更し十日夕刻來浦に到著十二日鎭海南方面に向ふ事となりたり（木浦）

井上關稅課長

八日午後五時第二浦より來浦同夜茶話會の歡迎會に臨み一泊したるが九日鎭浦北鎭を視察し十日鎭南浦へ出發（鎭南浦）

衛生課長更迭

平安南道衛生課長として令名ありたる大田資生氏は今回總督府警務局に榮轉其の後任には慶尚南道より美野晃治氏轉ふ事となりたるが大田技師の爲め有志は近く送別會を開くべしと（平壤）

日高局長轉任

在職十四年沙里院郵便局長日高政三郎氏は今般黃州郵便局長に轉任する事となりたるを以て沙里院の有志は其功勞に酬ゆる爲め記念品を贈呈すべく目下醵金中なり【沙里院】

警察署長內地視察

【平壤】藤田平壤署長は李警部補を隨へ、安州署長と共に內地視察の爲め四日夜出發せり

仁川高女の音樂會 十日午後一時から

【仁川】仁川高等女學校では嚢に新式ピアノ一臺を仁川有志の寄附によつて其の講堂に据え付けたので之が披露旁々同校生徒の音樂大會を催す計畫で生徒は過日來熱心な練習中であつたが愈十日陸軍記念日當日午後一時から其他交通學校教育衛生官的の演奏を十年前の昔に比すると茫ど隔世の感である

平壤紳士百態 (27)

太田資生君

▲太田資生君は道の衛生課長、黑い顔と毅然自著として漢落付きに落付いてゐる態度を島渡見ただけでは國課から生を引き出したやうであるが、技術官でありながら行政的手腕も見るべきものがあり、儼いかめしい嚙み分けてゐるだけに假初めの言葉にも云ひ知らぬ情趣がある

▲帝大醫科の出身で、佐賀縣は嬉野の溫泉村で下關でペストの防疫に從事して居た事もあり、久しく熊本縣の衛生課長をもしてゐた事もあるが、擔る處靜々々として監督官をやつてゐた事もあり、これ其太い腹に依るもの賦

▲骨董を愛し、殊に就ては一隻眼を有す變態の珍品も尠くない非行家ではないがへボに稍毛の生えた位

▲世事に通じて圓轉滑脫、酒も相當々々しい口から、堀拔けた洒落が出るから面白い、爲てお座敷の茶屋で飲む料理が出た時『あらひと鯉こくとどちらがお好きですか』と或る人が聞くと先生すました顔して『戀に上下の隔てがありませんから』と一座膝然として眼ぱちくり

▲今回警務局に榮轉近く平壤を去つて京城に赴任する。再び堀拔けた洒落を聞くは何れの日ぞ。一句を餞す『日永さを馴酒落交して別るべし』

地方集會

▲朝銀支店披露宴【釜山】朝鮮殖產銀行釜山支店並に伊藤倉庫の建物を讓り受け支店及び倉庫を開設し十日より一般銀行業及倉庫業を開始する筈にて當日は事務取扱の爲め釜山官民各銀行會社新聞記者等數十名を十日午後六時半より南濱芳千閣に招待し盛宴を張る筈なりと因に支店長濱井定氏は七日著任せり

▲實業協會總會【沙里院】沙里院實業協會に於ては七日午後三時本願寺にて理事增員問題及會則變更に關する臨時總會を開催し討議する所ありたるが原案の通り內鮮人各三名を增員する事に決し其三名の理事選擧は幹部に一任する事とし午後八時散會せり

地方人事

▲山田一郎氏（平壤旅團長）七日沙里院より歸壤（平壤）
▲內田錄雄氏（府協議員商議評議員）東上中の處十三日歸壤の筈（平壤）
▲山田弘倫博士（軍醫部長）七日來壤（平壤）
▲山川吉雄氏（大連警務署長）六日夜朝鮮より歸連（大連）
▲篠原茂氏（旅順工科學堂教授）は上海蘇州香港廣東へ出張を命ぜられ八日出發（同）

時日 三月二十一日午前十時
會場 追て發表致します
會費 金壹圓五拾錢
優勝旗爭奪戰 南鮮歌留多大會
申込期日は三月二十日限り
主催 京城日報社大田支局
後援 大田曉會同かすみ會

柔道極意
▲どんな小男でも弱い男でも稀有の名著 ▲怨らず恐れず… 定價…

水泳術 定價… 錦文堂

若い男女は 必ず心得かねばならぬ事であり 御存じなく人知れず惱む方は此『男女生殖器圖解全書』と

相愛の秘訣 男女繪草紙進呈 東京市… 精華堂

漂白化粧料
毛は元素
脫毛石鹼
サックの代用 カイラク 齋藤化學製品所
流經新藥レスノリン 月經 常盤藥院
職業 二葉總本店

宮內省御用 李王職御用 鐵道病院御用 全乳 太正高級肥料 東亞牧場（電話二五三番）

責任製剤 りん病に 十日藥 キットきく
急性慢性キキメで賣れる處方の妙
主効 急性慢性淋病、消渇、膀胱加答兒、尿道加答兒、攝護腺炎、睾丸炎、痲毒性リウマチス、淋毒性關節炎ニ奏効
定價 五日分金貳円 十日分金參円五拾錢 送料十二錢
大阪東區淡路町三丁目 本舖 隈田春日堂大藥房
全國到る所の藥店にあり
特約店 釜山府辨天町壹丁目 大黑南海堂　京城本町四丁目 木村眞三郎　平壤大和町 森田文店　大邱元町壹丁目 町田春堂

京日特撰品
入學の準備は出來ましたか
中小學生用 短靴 甲七圓 乙六圓五十錢 送料十錢
中學生用 ゲートル 大… 中… 小… 送料…
學生提鞄 甲 皮ヘリ付 十二オンスズック 三圓 乙 十オンスズック…
各品特に學生用として實用堅牢を旨とし製作しました
京城太平通 合資會社 京日代理部 振替京城三〇〇〇番 電話長六〇〇九番・二七四八番

最も安心の出來る靴
原料下落品質大勉强直接提供
定價表進呈郵券二錢

御注文の節は靴の寸法…
東京本所三ノ… 松本高等靴製造所

事務所設置
從來大和町假事務所ニテ執務中ノ處今般左記へ事務所設置致候
京城南山町二丁目二十七番地
辯護士 白井水城 事務所
追テ甲斐直氏ハ三月一日以來當事務所ト無關係ト相成候

世界で有名な鷲印コンデンスミルク

品質優良 總督府滿鐵御用
日本セメント 五千壹百樽
三月七日 大黑山丸 第一回 仁川入港
會社創立 明治廿一年 資本金 五百萬圓 年產額壹百萬樽
各地方特約店御希望の方は特に御相談可仕候
日本セメント株式會社 京城出張所 京城府南大門通五丁目六十三番地 電話長五八五番
本社 東京市神田區西小川町七番地 支店工場 熊本縣八代町字達馬

To His Majesty the King

By Appointment and to H.R.H The Prince of Wales By Appointment
The Royal Household SCOTCH WHISKY
James Buchanan & Co Ltd
今春御來朝の英國皇太子殿下は常に此ウ井スキーを御愛用になります
ローヤルハウスホールド ビュカナン社（黑ロ）
宮內省御用達 發賣元 株式會社 明治屋

怪奇小說 小狐丸（下）

藤川淡水

中島君は私をお隣家の楢木家へ案內して行つた。楢木家の一郞君はにこ〳〵しながら二人の前へ出て來た。
『僕の友人の秀島君です。是非君に逢ひたいんださうです』
と中島君は私を一郞君に紹介した。私は一郞君に向つて、
『失禮ですが、少しあなたにお尋ねしたいことがあつてまゐつたのですが、あなたのお宅の御先祖は楢木出雲といふお方ではありませんか』
一郞君は些か驚いた顏をしながら
『先祖の名はさうではありませんが近代前の主人が出雲といふ名でした』
『あ、やはりさうでしたか』
と私は膝を進めた。中島君も一郞君もぢつと私の顏を見つめてゐた。
『それでは小狐丸といふ名刀について何かお話を聞いておいでになるでせう』
『エッ！』
と一郞君の顏色が變つた。
『それともお聞きになつてはゐませんか』
『聞いてゐます。小狐丸は私の家の寶刀です』
『さうでせう。それで安心しました。小狐丸は今私の家で保存をしてゐます。私は楢木出雲氏の御子孫に逢つて小狐丸をお渡しすべき任務があるのです』
『エッ、あなたが？』
と一郞君は目をかゞやかして、
『さうですか、ちよいとお待ち下さい。父にも母にも知らせてまゐります』
と一禮して座を起つたが、やがて母親を伴うて入つて來た。私は一郞君の母御の前で父から受けた遺言を詳しく物語つた。
『まあ左樣でございますか。あの小狐丸は出雲の時代に紛失して如何程探しても見當らなかつたのださうでございます。その後當家の主人は代々そのために奇病に罹つて苦しんでゐるのでございます。これの（一郞君を指さして）父も只今その奇病に罹つて苦しんでをります。世間では狐のたゝりと申してをりますが、そんなことがあるものかとは思ひながらつい、ひよつとしたら小狐丸のたゝりではないかと思つてぞつとすることもあるのでございます。併しその小狐丸をあなたのお宅で保存してゐて下さると聞きましてすつかり安心致しました。主人にも詳しく申上げませう』
一郞君の母御はいそ〳〵と座を立つて主人の病室へ行かれた。
『君の家にどういふ譯で小狐丸があるのかね？』
と中島君は目を顰くして尋ねた。
『それは父も知らなかつた。何かこれには秘密がありさうに思はれるがその秘密が分らない――一郞さん、兎も角も私は小狐丸を持參せねばなりません。一時間の後又伺ひます』
私は急いで暇を告げて家に歸つた。そして母に一通りのことを話した上小狐丸を持つて再び楢木家を訪問した。
『それではたしかにお渡し致します。よくお改め下さつて』
と小狐丸を一郞君の母御の手に渡して私は重荷を下したやうにホッとした。
×　×　×　×
その翌日一郞君は父重藏氏を伴なつて私の家に禮に來られた。
『小狐丸が手に入ると私の奇病が立ちどころに全快しました』
とその時重藏氏は昨日までウン〳〵なつてゐた病人とは思はれないほど血色がよかつた（をはり）

京城寫眞同好會靜物二等當選寫眞（京城宮崎清次郞氏撮影）

遊學する娘の親達へ【三】

乙女に有り勝ちな 虛禮的な羞みは失禮 學校任せで躾は出來ぬ

東京櫻井女塾長　櫻井ちか子

それに前にも一寸申しましたが今の女子はどうも言葉のみでなく態度なども、ハツキリしません。尤も婦人と云ふものは羞かむ者で、此の羞恥心が全然なくなつては物足りないが

露骨に なつて了ひますが、さりとて今の子女のやうでも困ると思ひます。其一例を申しますと『あなたはこれを召し上がりますか』と尋ねた際大抵の女子は『ありがたうございます、では頂戴致します』とか『それでは其半分丈け頂きませう』とかハツキリした答へをしません。ですから勸めた方でも引込めて宜いのかもつと強て勸めた方が宜いのか困つて了ふ、此の場合何れかにハツキリ答へる事は先方に對する禮儀の一つで

虛禮的 な羞かみは却て先方に對して禮を失するものであります。斯うしたハツキリしないと云ふ結果は折角自分の學んだ學問にしても之を人に十分に言ひ現はし又は應用して人に教へる事も出來ないやうであります。尙又一般應用すると云ふ事の力が乏しいやうに思はれますし、覺えた事に就ても歷史とか地理とか云ふ事は

趣味を 有たない爲か能く記憶して居ない。試みに『伊太利は何處に在りますか』と質問を出して見ますると『夫れは何處其處に在ります』と即答の出來る人が比較的少いのであります。是等も總て家庭婦人となつてから子女を教育する上に良くない事であらうと思ひます。以上は私が斯うして欲しいと感じて居る事實を申上げたのでありますが、次は私の多くの子女を教育する間に得た

地方の 子女を東京に出して學問をさせようとする親御さん達の爲めに心付いた事どもを申上げたいと思ひます。地方の親御さん達は子女を東京に出して學問させれば、只偉い人間になると云ふ學校任せのやうな考へを以て居られる人が多いやうですが、これは大變な間違ひで、それには

東京へ 出す前に家庭に於ても相當行儀作法をなどと難かしい事を云ふのではありませんが自分の子女に對する相當の注意がなくてはなりません。誰も自分の子供を愚者と思ふ人はありませんが、親御さんとしての人情から申しましても自分の子供は偉いとか賢いと思はれて居られるのでありますから無理もありませんが、何うも地方から來た子女は禮儀作法は兎に角として家庭的にも

對人的 にも氣が許かないで、自分の物を自分で始末する事さへしない人が多いやうであります。之を改めるのは學校よりも先づ家庭で躾て置いて戴きたいと思ひます。（つゞく）

百四の生命

山東省登州府蓬萊縣生れ當時大連市奧町二ノ四〇車夫陳安子方店員陳新茂（二〇）は賭博で約百圓負け主人に申譯ない爲め遂に阿片を吞んで自殺を圖り目的通り死亡した（大連）

北京、京城直航飛行

支那航空隊教官が 二人乘百馬力アブ式飛行機で

支那航空隊教官米國人ドール中尉及びドノラン兩氏は近く支那政府所有二人乘百馬力アブ式飛行機を借りて北京から京城まで直航し歸途大連に立寄り旅順を見學する筈であるが之に就し我政府の許諾を求めに來たので關東廳では外務省の移牒に因り飛行差支なき旨を回答した（大連特電）

巡警三十名を射殺し

囚徒十名監獄を脫走

【哈爾賓特電】哈爾賓キタイスカヤ監獄の露西亞人囚徒十名は六日午后三時頃協同して破獄を企てたので支那巡警多數同監獄を包圍し之れを射擊し恰も市街戰の狀態を呈したが囚徒等は終に巡警三十名を射殺して逃走した

警備今や全し

國境視察談（歸廳）

[illegible]

試驗の難關を切拔けて

柱の花を手折つた永島判事令孃 痛々しい試驗勉强に就て信子夫人は語る

數ケ月間親も子も教育者も共に惱ませる程騷いだ京城高女の入學試驗も去る七日を以て解決したが、其柱の花を摘きしめて喜ぶ四百餘りの乙女の一人である永島雅子さんは判事永島雄藏氏の長女で現在東大門小學校六學年生である、雅子さんは數ケ月に亘つた努力の結果が愈々美しい花を咲かせたので純な乙女心は流石に喜色に滿たされてゐるが、お母樣の信子夫人は自ら女子大學の出身で京城でも有數な婦人で、此の痛々しかつた愛子の試驗前後の模樣に就き『全く雅子の及第は先生方の努力ばかりで家庭での補佐など些も致しません、何分學校側の熱心な事には一通りでなく現在修學すべき六學年の學科目は全部二學期中に仕上げ、三學期は五六年の全科目に亘つての復習とし傍又內地各女學校に於てせられた試驗問題を盛んに練習せられたので其間の生徒の氣分は極度な緊張ぶりで子供も朝は誰よりもとく起き喫爐もぬる〳〵した火で髮結ひ乍ら復習して登校、夜も又誰よりも遲れて就寢すると云ふ工合で、其勉强ぶりは、はたで見る眼も可愛想で第一子供の健康狀態が氣遣はれ、時に疲れた樣な顏など見ると『あゝ今少し餘分に學校け作られないか』など子を思ふ親心で飛んでもない愚痴が洩れました、猶試驗當日などは、いはゞ戰場への首途にもなぞらへ度い樣に袴や足袋といつになく手をかけ見送りも甲斐〳〵しく、終日其出來を祈る心と出來榮を待つ心とで滿され、七日の發表まで一切の事手につかず稍く今日初めて外出氣分になりましたが、學校側の熱心な態度は正に彼の東鄕大將の日本海戰當時に於ける『皇國の勝敗此一擧にあり、各員益々奮勵努力せよ』の意氣がありました』と語つて、包み切れぬ微笑を洩らした（寫眞は雅子さん）

和洋音樂會

櫻井母姉會の主催で

櫻井母姉會では昨秋築き上げた園舍附屬建築費の不足を補充せんが爲め今回櫻井小學校同窓會及び當地高等女學校の白楊會の後援の下に來る廿五、六の兩日午後七時より長谷川町公會堂に於て和洋樂を合した一大音樂會を開催する事になり當日は特に有志のピアノ、聲樂、又可愛い櫻井小學校生徒のかくれんぼ其他二三の唱歌があり、尙花の樣な白楊會の令孃達のコーラスなど數十番演ぜられると

本社主催 女流短歌會入選詠草【四】

二點（以下同上）

思ひ出は櫻の花のひまゆ見し朧の月かも淡しかつなし　京城　掛場すゑ子
白粉の千々に碎けし鏡を見てひたすら詫ぶるいとし弟　京城　詩華瑠
沼の面に夕ひそみ來て岸に生ふ草のなびきに薄日さしたり　京城　松岡節子
ひねもすをきぬたわびしく聞きにつゝ夜となりにけり病めば悲しも　京城　耶馬溪子
六疊の假燈は暗し夜もすがら君が晴衣を縫へつゝ終ふ　京城　松尾千代子
白がねの氷もいつか消え千草萌ゆる野邊の春風　京城　柴崎ゆたか
春なればあゝ春なれば道のべの小草も萌にかゞやくものを　京城　多田辰子
りんごむくや林檎の皮は眞赤きに中の白さの物悲しけれ　龍山　高瀬露子
生くべきかなほ生くべきかあくるなき世のしひたげに忍從の子は　京城　阿蘇小夜子
つひにまた背ひそびれたりふがひなさわれのつく〴〵憤ろしも　京城　貴美子
こんく〳〵と湧きて流るゝ清水川岩に立ちつゝ心悅たり　龍山　飯田汀海夜
きさらぎの陽のあたたかし窓ぎはのつらゝの落つる音のせはしも　京城　戸部君子
蒼白き月の光は胸をやむ小女の顏に似かよひてさみし　京城　立神たわ
いまだあかぬ朝戸の前におほらかに藤の垂れ枝のゆらぐさみしさ　京城　松尾敏子
かなしければ歩くる爲めには餘りにも高智に得し力弱くて
（一點以下略）

阿片事件二回公判

四月上旬旅順法院で開廷 花井博士以下辯護士多數出廷

一時世間を聳動せしめた關東州阿片事件第二回公判は、被告古賀廉造氏病氣の爲め延び〳〵に成つて居たが來る四月上旬旅順地方法院に於て第二回公判の幕は切つて落されると成つた、公判の時は客年末獄死した浦原基輔を除き被告全部及證人並に花井博士以下多數辯護士も出廷する筈だから四月の旅順は嘸し壯觀であらう事件の進展は公判の結果でなければ今の處判斷出來兼ねるが此上發展するやうな事は無からうと思はれると前置して土居地方法院長は次の如く語つた

被告古賀の病氣は心臟炎であつたが最近內地から送つて來た診斷書を見ると此方は癒つて居るやうである然し餘り長く病床にあつた爲め一時下半身不隨に成り足腰の自由を缺いださうだが最近旅行するには差支ない迄に癒つたさうだから愈々四月上旬第二回の公判を開廷する事に略決定したやうな譯だ、公判の時は浦原基輔を除いて被告全部及證人各辯護士も多數出廷する筈だから第一回公判の時より以上に法廷も賑やかな事だらうと思ふ云々（大連）

吉川子の歐米漫遊で

舊臣の面々お家の大事と靑くなり 『お役御免』と最後の談判

近來華族界の若い公達が續々と因襲的の殼から脫け出で樣とする風潮が段々濃厚になりつゝある矢先、周防岩國の舊藩主吉川元光子爵が恩師にして我國思想界一方の權威たる京大教授河上肇博士と共に近く思想問題研究のため歐米漫遊を思ひ立つたので藥院や御家の一大事、方々事とはたつたりけりと許り靑くなつた舊家臣の面々中にも例の頑固一徹の江木千之老を初め長谷川好道元帥、沖原光孚、大谷靖、河上謹一、田中□城氏等子爵家顧問の御歷々が主となり懸命に諫止して居るが殿樣一向御聽き諾無く『自分の事は自分で處理するんだ』と許り御取上げが無いのみか益々洋行準備に忙ぎ、洋行には語學の習熟が第一じやと人もあらうに有名な急進論者の向□治氏を聘して語學の研究を遣り初めたので、新思想と言へば昔の切支丹バテレン以上に國家を害するものと思ひ込み毛嫌ひしてゐる前記の顧問の人々堪り兼ねて『再々の諫言を御聞き入にならぬ樣であれば、私共は到底御當家の顧問は勤まり兼ねますから御辭退申上げます』と最後の談判を持ち込み子爵と顧問との睨み合となつてゐるが子爵は彼の矢束の昔語りで有名な毛利三家の猛將吉川元春十三代の後裔で當年三十歲、學習院を經て京大に入り在學中から河上博士に私淑し昨年優良な成績で卒業した前途有爲な青年で極めて溫健な學者肌の人である相で河上博士も亦元光子の人格を敬愛し前途の大成を矚目して居られた由で殊に同道で歐米思想問題研究の企ても起つた譯である相である（下關）

座礁せる相澤丸

乘組員仁川上陸

小靑島燈臺一哩の沖に座礁せる相澤丸は容易に救助の見込なく段々作業は滿潮時ならでは出來難きを以て恐らく約三ケ月を要すべしと而して船體は此のまゝに置く時は或は中央より折損するの恐れあるを以て門司より急航せる救助船米島丸は仁川に入港補修材料を求め積載の上再び現地へ急航する筈で仁川稅關櫻井丸は又現地を視察して七日歸仁したが乘組員中船長以下高等海員五名及び賄夫一名を小靑島燈臺に殘して其他の二十四名は櫻井丸に便乘仁川に上陸した（仁川）

絞殺した嬰兒

河岸から發見

沙里院宮本川橋の近傍河岸沙地に生後十時間位經過の嬰兒を細引にて頸部を捲き絞殺したる嬰兒を本月七日發見沙里院警察署にては目下其犯人を嚴探中であるが多分鮮人の行爲ならんと（沙里院）

關釜連絡船

	釜山發 午前 六、四〇分	午後 八、三〇分
九日	朝、壹岐丸	夕、新羅丸
十日	朝、對馬丸	夕、高麗丸
十一日	朝、壹岐丸	夕、新羅丸

高橋二段歡迎 五目並べ大會

期日　三月十二日（日曜日）午前十時開始
場所　市內明治町一丁目末廣
會費　金二圓也　但し辨當を差上げます。

▲當日成績優良の方へは等級に應じて賞品並に京城日報社寄贈の記念メダルを贈呈します。
▲參加希望の方は（十一日）迄に明治町八谷西海氏方又は便宜京城日報社聯珠係宛申込まれたい。

主催　京城聯珠同好會
後援　京城日報社

誰方でも飛入り勝手

演藝案內

中央館　永樂町一丁目商品陳列所前　電三〇一四番
○當る三月九日よりの新映畫
○滑稽 虛僞から出た眞　德壽一座大奮闘劇
○舊劇 國定忠次　全五卷前後編　親孝行にして然も大膽不敵の長脇差關八州に俠名高き國定忠次が面影を葉村屋一座が大車輪背景に撮影せる最長尺前後編
○活劇 死の船出　全四卷　伊國パスクワリ會社作　ファーナンダ、ファシイ嬢　ヒューゲス、スカアラ嬢共演　流浪の父に廻り逢ふた時既に父は罪に汚れて居たので身を恥ぢて行衛も白浪の船出すてふ
○新派 浦賀の女鯨　全四卷　久保田清一一座　土地に執著せる漁夫…理解ある娘…狂瀾の叫びを餘所に巨人の如く默する千鳥岩は何を語り出すか

大正館　松竹キネマ株式會社朝鮮總特約店　櫻井町　電話八七三
當る三月九日より公開
○實寫「スクリンスナップショット」第十三號
○喜劇「タクショーにて世界一週」長尺
○喜劇『拔き足差し足』長尺
○米國フォックス大映畫 男性的猛闘 禁斷の腕力　全五卷　人の血を流した者は己が血を流さんネシ山脈に於ける同族の大爭闘
○新派 天活劇 黑裝束　全五卷　勝見庸太郎、三村千代子主演　奇々怪々不思議なる大活劇昔の戀人今は世人を呪はれ恐怖せしめて居たZ組の主領は可憐なる夫人！
○舊劇 宮田坊太郎　全五卷　松竹歌舞伎俳優總出演　金比羅利生記孝子の大仇討　親の仇を討たんと密かに江戶に下り柳生飛彈守の教養を受け苦心修業の後鄕里丸龜八幡境內にて本懷を遂げた孝子の實談
○毎月一日、十五日、祭日晝夜二回開館

黃金館　十日より十五日マデ　大正活映滿鮮獨專契約　記念大興行　大史劇 アントニオとクレオパトラ　全壹萬呎
早川雪洲劇　毎日晝夜　惡魔の歌

喜樂館　日活直營　京城本町壹丁目　電話五九七番
三月拾日より取替
○實寫 南米　七產
○マックセンネット映畫 ニコ〳〵二時の列車　二卷
○日活向島撮影所第二部新作 野島田衣笠出演 現代劇 濡れ衣　全五卷
▲宗吉は親の勞を知りつゝもお君を思ひ老人の宗吉はお君を思ひ婚約した親の心の不身持を諾しせぬ

京龍館　株式會社日活聯盟　電話三一番
○當る三月三日より全部取替
○實寫シンガポール
○新派 學生と戀人　全一卷
○新派 藤野、東一派主演　姉の心　全五卷　家庭に生を享けて親を救はんとして身を沈め妹の爲めに犧牲となりて苦しき家の人生を歎き美しき最後の讚冠はとる正しきもの
○社會劇 放浪生活　全五卷　數奇なる運命に翻弄されて人生のドン底に世を呪ひ自暴自棄に遂には犯罪を犯す處となりあたら人生を短くしぬ
○第五回 怪眼鬼
○史劇 高山彥九郞

◆五本の指で◆數へて見る◆世界の名物◆
お金はアメリカ
美術は佛蘭西
科學はドイツ
美人は日の本
ペンはサンエス
◆流石は日本◆だ卓れた者◆か二つとは◆
細沼株式會社
東京・大阪・福岡・名古屋・金澤・札幌

贊化病院　京城明治町一丁目　電話二四番
內科 小兒科　入院隨意
醫學博士 古城憲治 施療す 毎日五名を限り

◎レモンテー（紅茶）十錢
アメリカ產香り高キ生レモン入り
青木堂食堂部

○舊劇 小笠原隼人　全五卷　德川三代將軍家光公時代に於ける怪傑として幼にして神童の譽れあり殊に勇に秀で忍術を學び忠誠を重んじ末世に名を殘せし奇傑の生涯

京城劇場　本町　京城劇場興行狂言　前狂言 賀越道中伊賀六　中狂言 大序より沼津の里迄　切狂言 山王神社前より南山稲荷館迄
信州川中島合戰
新作番町皿屋敷

壽館　電話七八五番　三月五日より旅順を背景としたる　軍神乃木劇　五味一派連鎖劇

浪花座　本町五丁目　三月五日より　新派重鎭 一座

浪花館　明治町　電話二六〇　六日より　一綾部幸一郞 英マコレイ　東京落語 三遊亭門左衛門一行　歌舞音曲 女道樂

黃金館　洋劇專門 三友倶樂部　電話二六三七番
當る三月十日より十五日まで毎日晝夜二回開館
大正活映滿鮮獨專契約紀念大興行
△大活映畫 ニコ〳〵多忙のデ君　一卷
△喜大活劇 ニコ〳〵グラス　全五卷　お待ちかねのドグラス、フェアバンクス主演同氏獨特の喜劇を見られよ
△米國ロバートソンコール社作 問題の惡魔の歌　五卷　早川雪洲主演　クロスビーガ會社 會見學の爲めベルシヤ歌を悲しい調子で歌つて居る花の巴里のラテン街を覗いて居る彼の女の身の上話より起る不可解なる物語りは始まる

英國スコツトランド產
五番印ウヰスキー
￥2.000
入函紙角瓶詰

木調正鴨綠江節　民族の足跡あり　流行せしめ云々
安東縣五番通二丁目四　鴨綠江節研究會

◎株式會社 小倉製紙所製
陸海軍御用品 白梅便箋
從來製造ノ高級白梅印刷紙ハ斯界ノ好評ヲ博シツヽアリ。一度白梅便箋ノ發賣以來幸ニ江湖ノ御賞贊ヲ給リ益々多數ノ御愛用ヲ蒙リ勿々如キ歡迎ヲ受ケツヽアリ。偏ニ御愛顧アランコトヲ。
全國到處ノ紙文具店及雜貨店ニ販賣ス
京東 市山根東光堂

シャボン純石鹸
シャボン純石鹸

[illegible]

近來警官の品性向上し 總督の文化政治の實漸く擧る

巡視した今回の視察は實に多大の得る所があつたと山崎事務官は語る、新義州から熙川を經て江界に出て滿

親しく見て涙ぐましいまでに感謝する次第である。只机上の空論に依つて不逞者の掃蕩、秩序の維持はいと

の如く集合して萬有機會を求めて渡來し暴威を振るつて居たが近來我官憲の周到なる警備に依つて殆ど皆無

て直ちに引上げるになつたので我國境警備は近來非常に完成して至極平穩で人心は頗る安定して居るのみな

[illegible]意を人民に徹底せしめ漸く當局の督の文化政治も直接人民に浸するも

のである、又一方には斯く人民心が安定すると共に鮮人の向學心の起つた事は驚くばかりで國境警備の

此の不完全な學校でも夜一時間の學科の爲めに二里の遠き所から通學してゐる、共學會に主旨に及ばない事

是等の警察官は他方面に鬼神として恐れられる半面に斯る心構の働きが現はれるなど鮮人の內鮮融和は斯樣な

感じた朝鮮汽船濟州丸は名の乘客を無事同地に上陸せしめひにも貨物及郵便物等にも何等の損

社の手によつされる筈である(釜山)

御西下の途にあらせらるゝ皇后陛下

水色の御洋裝にて 西下あらせらるゝ皇后陛下 遙かに筑紫路へ

九日午前十時葉山御用邸御出門

【葉山發電至急報】皇后陛下には九日午前十時葉山御用邸御出門御西下の途に就かせらる陛下には水色の御洋裝にて大森大夫、楫原侍醫、三條事務官、竹屋御用掛等供奉十時二十分逗子驛御發車九日夜は靜岡御用邸に御一泊遊ばさるべし

皇后宮 筑紫の旅へ御出發

東宮御使東伏見宮御見送り

【東京至急電報】香椎宮御參拜のため皇后陛下には御豫定の如く九日午後西下あらせられた此日朝來一點の雲もなき春日和であつた陛下は午前十時御出門水色の御洋裝で自動車に召され逗子驛から御召列車にて御出發東宮御使ひとして珍田伯御滯在の東伏見宮等の御見送あり澄宮殿下には學習院の御服にて御母宮筑紫路の御旅を御車寄迄御見送りになつた

英皇儲の 歡迎御前演武大會

學生の署名せる歡迎文を捧呈し柔道劍道を演ず

【東京電話】英國皇太子殿下歡迎の爲め都下大學、専門學校聯合演武大會は時間の豫定を以て催さるべし右に就き阪谷芳郎男を委員長として都下大學から夫々委員を選ひて準備を急ぎ居るが當日は我東宮殿下御同列にて臺覽遊ばされる筈である而して英國皇太子殿下に對しては都下十五萬の學生總代として國歌を合唱し學生全部の署名せる歡迎文を捧呈し演武は選拔き柔道、劍道各二組乃至三組の勝負を爲す筈其費用は四萬三千三百八十六圓を要すべく一般篤志家の寄附を歡迎する由

盟休原因は 女工募集員の煽動

內地出稼女工を募集して 一儲せんとの企劃水泡となる

同盟罷業せる朝鮮紡織會社職工の賃金値上げ要求に伴ふ示威的怠業問題に關して突發事件の事と少しく事實と相異の點あり其後確査し得たる結果の事實の眞相を報ぜんに該社釜山鎭工場に於ては工場其他の設備稍や完全し目下五百餘名の男女工を使役し着々事業の進捗を計つてゐる職工の多くは本道晋州、咸安、馬山及洞川方面の者にして釜山鎭を中心として蝟集せるものは其數極めて少數で目下從事せる男女工は男工二百三名で男工は全部通勤女工は約一帥五十名女工三百八十二名合計六百十二分五十五名の通勤者を除くの外其大部分の三百十餘名は寄宿舍に收容され給興の賃金は男工一日最高一圓七十錢最低四十錢女工最高六十錢最低二十五錢にして最低賃金を以て働きつゝある女工の大方は十三歳より十六歳頃迄の少女所謂山ダシ女にてこれより仕事を仕込み一人前の職工に養成せられんとする途にして全部寄宿舍に收容せられ日給二十五錢の內より日々二十錢の食費を削除され一日五錢の所得たるに過ぎざるも會社としては食費として一人當り日々十一錢の補助を爲しつゝあり尚此外に一人四、五錢見當の雜費を補給しつゝあり、寄宿舍は溫突作りにて六疊敷程の一間を五、六名の居室にあてがひ季節に應ずる寢具として毛布を貸興し衛生設備としては醫師の自宅診療以外に社內に治療所を設け日々醫員の出張を乞ひ疾病者の治療救濟の方法も講ぜられあり其他浴場の設備等萬遺憾なきを期しつゝある現狀にありと云ふ然るに同社男女職工約百名が突然本月一日より二日に亘り賃金値上げ要求を迫り容れられざるより遂に同盟休業を斷行せる事件の最大誘因は全く黒幕に隱れて絲を操つる者の使嗾に出たるものなる事は首肯的に判明せり右は最近迄大分紡織會社に使役せられたる某鮮婦人が內地出稼女工を募集し一ト儲けせんものと術策をたくらみ入込み來り素知らぬ顏にて女房は朝紡の職工としてすみ込み亭主は附近に居を定め內外相應じて甘言を以て同社の少女工を誘拐せんと企てたるに因を變し遂に之が惡辣なる挑撥として織布場男工を煽動し內二十二名が一日午前八時結束して賃銀値上げ要求の氣勢を揚ぐるに至り女工約七十名も之に雷同して同盟罷工となり會社側では斯ては今後の工場の取締立たず右職工の募集費前借金等合計一千五百圓の損害を犧牲にして斷然解雇した大分から女工募集に來た鮮人夫婦は女が解雇され投自宅に引取りたるもの〻空しく手を束ねて居る譯に行かず歸らうには民籍騰本がなく結局全然失敗に終り解雇された職工は自繩自縛に陷り進退に窮してゐる狀態である會社側では改悛の情あるものには復職を許してゐるが斯の如き職工誘拐策が成功する樣になれば朝鮮機業界の一大恐慌である

東京辯護士團 檢束者を釋放さす

自動車で縣廳に押懸け 警察部長に嚴談を持ち込む

【東京電報】東京辯護士團片山哲、宮崎龍介外十二名は八日午後二時自動車にて普選勞働運動に就き神奈川縣廳に押掛け知事不在の爲め佐々木內務部長に會見し『詳細知事に上申します』と兜をぬかせ更に久米警察部長を訪ひ『今後は穩健の取締方法を執るべし又檢束者も成るべく釋放すべし』と詰問同樣のことを言はせ後一行は演說會場に向へるが檢束者は大部分釋放された

春日艦乘組下士を接待す

愛國婦人會本部で

春日艦乘組下士來る十三日十四日の兩日約二百名宛見學の爲入城により愛國婦人會朝鮮本部にては前例により當日昌德宮秘苑內に於て本部員を出向せしめ茶菓煙草などの接待をなす由

桑港紐育間 四千哩を突破せん

元早稻田マラソン選手 生田出口兩氏空前の壯擧

【東京電話】元早稻田大學マラソン選手生田喜代次、大和天理中學教諭出口林次郎、兩氏は昨年春から桑港紐育間四千哩突破を思ひ立ち計畫を進めつゝあるが目下生田選手は出口氏に對し有力なる後援者が出來たから我々多年抱懷し居る桑港紐育間四千哩踏破を決行したいから是非渡米されたいと言ふて來たそこで出口氏も母校と交渉の結果適任研究の名の下に旅行免狀の下附を乞ひ來る二十日橫濱出帆の春洋丸にて渡米することに決したが生田氏は嘗て鳴尾のオリンピック大會に於いて一哩を四分五十二秒で第一着を占めた記錄の所有者で又出口氏は明治大學在學中札幌東京間八百哩を十四日間で突破し一日平均五十餘哩を疾走したが何等疲勞もしなかつた其體大である此の兩者が愈々桑港紐育間四千哩を突破する場合在米同胞初め日本人の忍耐力に就き驚異の眼を瞠つて居る米人を驚歎さすであらうと噂されて居る

千歳は實に怖しい女 離緣の眞相は斯うだ

片山病院長記者に語る

府內南山町片山病院長の前夫人松田千歳が佛教慈濟院の一室で實に容易ならぬ物語をした事は既報の如くであるが是について片山病院長は八日夜深更友人なる川西地方法院檢事、酒井婦人病院長、中島旅館主其の他親戚總著數名立會の下に左の如く語つた

要するに事件の起りは千歳が

姦通したので離緣をしたのが因ですが姦通は全くの事實でその證據としては之を御覽下さい(斯う云つて片山氏は次のやうな手紙を示した)

淋しさうな春雨はゆつくり晴て、今は心地善く花日和となりました私も今朝は心長閑にいそ〳〵として藥局に……あなたのお歸り遊ばす時の私の心は何んなに嬉しいでせうか。あなたは今頃何をしていらつしやいますでせうか、さぞ文子樣と仲睦じくして田舍の春の野を歩いていらつしやることでせうそれとも亦はお嬢樣と家で睦じくお話をして居らつしやるでせうかあの頃郎のお顏、あのりりしいお姿……私、空想に耽り……日ならずして我郎の彼の懷かしきお顏が私の前に來て下さる日を待つて居ります。其時は、私はどんなでせう。私何からお話して善いやら、今から彼れや是やと考へて待つて居ります。それはどんなに澤山あるでせうか。(後略)

此の手紙は先妻千歳から國元

へ歸省中の宮森雄に宛てたものです宮と云ふのは當時私の家に寄寓して居たので即ち千歳の姦通の相手なのです、姦通でもして居なくては人妻として到底斯んな手紙が書けるものですか、其の宮は生家が貧困で醫者に困つてゐる處から私が開業するに就ては衞生も必要だからと或る人に頼まれて當時京城醫專の三年生であつたのを引き取つて世話したのですが、卒業後は鎭南の監獄醫に世話して私の家から通勤して居つたので、果して何時頃から千歳と關係が有つたかは知りませんが、私が一昨年歸鮮する以前からであることは確實です。宮も始めは眞面目に働く男なのですつかり私も信用して居つたが、其後段々と二人の仲が變であることに疑ひの眼を向ける樣になつたのです。

千歳のヒステリー症は之以前より有つたもので總督府醫院の診察の結果昨年の一月に入院することゝなり、二月の十六日の晩にはもう退院して來ましたが其の翌日のこと千歳が豫て信心して居る永登浦の田邊寺に參詣したいといふので直ぐ私も承知したのです、さうして千歳は下女を伴つて出て行つたのですが永登浦から六時頃電話を掛けて『今夜は此處に泊り度い』と云ひますので『お寺に泊るのなら差支へ無し』とこれも承諾しました。處が何時も五時頃歸宅する宮が二時頃歸つて來たので『怠けてはいけないぞ』と注意しますと『實は今日奥さんが監獄に自動車で來まして私を呼び出して百圓出して呉れといはれました云々』と云ふので『では君は妻から強迫される樣な關係が有るのか』と云ふと稍々態度が變化して出て行きましたので左程氣にも止めないで過ぎ翌日は宮も普通に出勤し私も六時頃往診から歸つてみると、此の部屋で

宮と先妻とが 入り亂れて喧嘩

してゐるので『お前は主人の妻を何の理由があつて打つのだ』と云ふとその儘宮は二階に逃げ込んで出て來ないし千歳も『宮が來たら一切を話す』と云ふので呼びに行つたがもう宮の姿は何處にも見出せなかつた此の喧嘩は千歳が永登浦に入院したことを後に伴つて行つた女中から聞きました。結局千歳は宮と關係のあることを白狀し出て行くといつて自分の一切の道具を纏め、又宮の荷物迄も持ち出さうとするので『これをお前が持つて出るわけはあるまい』と云ふと『之が無くては出ない』と云ふので『情夫の荷物だからそれも一理ある』と持たして翌日出ました。其時私は酒井婦人病院長の立會を求めて離緣狀二通を認め双方署名捺印の上一通を千歳に渡したのです、千歳が家を出て何所に行つたかは不明ですが南大門外の櫻井旅館で宮に會つて同道した形跡があります。

此の時千歳は 門司の叔母松下

私早速『千歳は女の踏むべからざる道を踏んだので涙をふるつて離緣した』旨を通知して置きました。それが昨年の二月二十二三日です(と片山氏は周到にも日記帳をくり乍ら)が二月二十六日に長谷川町の備前屋から電話で相談を頼んで來たので早速車で駈け付け部屋に通つて見ると意外にも其處には千歳が居て『門司に歸つたが說諭されて歸つて來ました』と云ふので『叔母さんがさういふのはお前が非難を打明ける事が出來ないで普通の夫婦喧嘩の結果位に思つたからだらう。然し私はもうお前を許す事は出來ぬ』と云ひますと千歳は女だてらに刄物を振廻して盛んに暴れたものです、結局千歳は再び內地へ歸つたのですが、五月二十四日になつて又復た門司の叔母と親戚者である廣島の宇都宮周一と共に京城に出て來ました、恰も私の父も出京して居つたので立會の上話をすると宇都宮といふ人も善く理解してくれ『善い女にして又お目にかゝる時もあらう』といつて歸つて行つたものです。

是で問題も愈々落着したと思つ

て內々安心して居ると七月末の或る日大正館附近の尾澤と云ふ俳優から電話で相談を依頼されたので早速行つて見ると驚くぢやありませんか二階に又千歳と伯母が居るのです、私は此の時『人を瞞すなど不都合ではないか』と尾澤を詰り一方千歳との談合を退けますと、千歳は『何處にも都合が悪く居所がない、叔母も私を嫌へば叔父から離緣される』といつてゐるました、此時千歳は既に叔母にも呵られて居たのです。遂に千歳は金をくれと持ち出し例によつて刄物までも振廻して脅迫しましたが私は相手にならず歸宅したのです、千歳は飲居に二週間滯在してゐる中に此處からも出され、叔母も呆いて歸國して了つた。其後花月の上の有賀と云ふ家から文花談の電話で行つたが、今度は若しやと思つて下で聞くと女將だといふのでてつきり千歳と思つて居た處果して千歳が話を聞き付けて下りて來たので、私は其處で雨の中を逃げて歸りました、此の時私は途中で驟雨と斷避へられた位です。

それから千歳の滿洲行きとなるのですが、彼の金は中島旅館の主人が出してやつたので此の通りその時の證文も有ります。かうして千歳は田中か予といふ長崎時代の知人を頼んで奉天に行つただが其人は當時既に奉天にゐなかつたさうです。それから數ヶ月の後太田啓三郎といふ名刺を持つて病人と共に私の家を訪ねて來た婦人が有るといふので待合室に通させますと抱へ車夫が『病人は前の奥さんです』と知らせたので太田の名刺を持つて來た婦人を呼んで『何うして貴方は彼の女をお世話されるのか』と問ふと病氣でお困りであつたからお氣の毒に思つた

殊に京城に歸れば何とかなる

と云はれるので伴れて來た』との事であつた所が此婦人は『新婦人が居られる事も承知で來た』とも云ひ『今日自分は金を取る目的で來たのでは無い金を取に來るのなら家には親分も子分も居るのに女が來る理由は無い』とも云ふので私も判斷に苦しみ二人の女を何時迄も家に置く事は出來ぬので遂に本町署へ訴へ出たのでした本町署で調べて見ると私とは全然關係がないと云ふ事が判つたので遂に千歳は行路病者として濟生院に收容されたのです又滿洲からついて來た婦人は本町署で『松浦をだしにして金を取に來たものとしか思えないぞ』と叱られ種々說諭されたと云ひます

結婚前から關係はない

歷乎とした媒酌人もありましたと夫人語る

又片山氏夫人は『私は片山と共に總督府病院に勤めては居りましたが決して結婚前から關係が有つたのでは有りません又結婚の際は歷とした媒酌人があつたのですそれに如何にも醜關係があるやうに傳へられると殘念でゝ何處にも合せる顏がありません、又開和館にかゝる取りに行つたのは事實ですが開和館は同鄕の關係で招かれたので其時だつて私共に何もありはしませんでした是は私共一家の平和の上にも關する事ですから充分に明かし立つやうにして下さい』

流產に就いての辯明

酒井婦人病院長談

又同座してゐた酒井婦人科醫は語る『昨日の御紙には千歳女の談中に或る醫師の手で又々流產を致しました』とありましたが、私は此問題に關係がありますから辯明を致して置きます、千歳さんには妙な癖があつて何時も嫉妬すると形に成るか成らぬ中に非常に出血を始め其まゝ放任して置く時は生命にも關するので止むなく醫者として當然の處置を取つたまでゝす、尚同紙上には池田醫師が『大變心臟を惡くした云々』と語つたとあるが池田醫師は絕對に其んな事は云はなかつたと云ふ事ですから私から代つて釋明して置きます。

御歌所でも經費節減

遠山加藤二氏引退に決す

【東京電話】佐々木信綱氏去つて寂寞を感ぜし御歌所にては更に遠山加藤二氏最近引退に決した昨今行はれる經費の整理は遂に御歌所にも波及したのである

大阪怪宗教起る

天理大神の出現なりと嘯き 美人を信者に接近させる

【大阪電報】市內北區上福島町二丁目島なか(四〇)は七日福島署に召喚一日歸宅を許され八日更に召喚取調べを受けつゝあるが彼は昨年八月平岡神社に詣で不動の瀧に水垢を取りて歸つて以來神かゝりになつたと稱し天理大神の出現なりと嘯き自宅に祭壇を設け二十二三の美人の女を美裝して近づかせ信者を集め居る者にて一種の淫祠邪教なりとの疑ひあるも種々過激の言語を發し豫言らしき事を口にし大本教のお直婆さんを氣取る點は宗教的陰謀の如くにも見られ何等かの怪體なるやも知れず其筋にては徹底的調査の上斷然解散せしむるであらう

韓男爵邸の 脅迫犯人逮捕さる

理論的搜索の結果 元男爵邸車夫方順漢と判る

五日午後九時三十分頃嘉會洞二六番地韓昌洙男爵邸に闖入し臥褥中の次男相億氏を脅迫して金指環價格三十五圓を強奪して逃走した犯人は其後鍾路署司法係は全力を擧げて逮捕に努めつゝあつたが理論的搜索は効を奏し犯人は元男爵邸に雇聘されてゐた車夫嘉泥洞三番地金母利加方に寄食せる方順漢(二一)と判明して八日午前六時頃逮捕に向ひたるに早くも風を喰つて逃走したれは手を分けて追跡し午前十時漢陽公園黄鳥亭に追ひ込み那は八方に包圍して格鬪の後逮捕した方順漢は嘗て男爵邸車夫で金に窮した上元男爵邸の內部を熟知せるを奇貨として右の所爲に及びたるもので強奪せる金指環は仁寺洞六十五番地質商李工弼方に入十錢にて入質してゐた

春日入港と 仁川歡迎

婦人會の接待

來る十二日仁川に入港すべき軍艦春日は四日間滯泊の豫定であるが仁川官民は同艦乘込の將校三十餘名を八坂樓に招待歡迎の宴を設くべく下士以下に對しては府より慰勞の爲め酒二樽を同艦に贈り愛國婦人會よりは繪葉書及び市內の湯札等を寄贈する筈(仁川)

永井第十課長 墜落重傷す

【姫路發電】目下擧行の參謀演習に參加して居る參謀本部第十課長步兵大佐永井來氏は七日夜十一時サイドカーと乘り兵庫縣加東郡大部村より姫路に向ひ進行中市川假橋通過の際誤りて二十尺下に墜落し重傷を負ふた

三巡査毆打 致死せしむ

【門司電報】門司市宗利町左官職原猪之吉(四〇)は去年十月日の出町巡査派出所詰巡査と口論し翌日派出所に呼び出され出頭せるに西山、倉田伊藤三巡査は猪之吉を毆打せしより猪之吉は歸宅後鼻口より出血し十一月十一日死亡せるが右暴行巡査は三十圓の香典を贈り專ら共暴行を防止せんとしつゝある事發覺し當局は大狼狽を極めてゐる

羅南に牛疫 猖獗す

【羅南電報】鏡城郡に牛疫猖獗し斃死するもの數知れず蔓延の徵あり道衛生課より係員を派し病源に就き目下調査中である

輕井澤で貨物 列車墜落す

【輕井澤發電】八日午前六時信越線輕井澤驛にて下り貨物列車斷崖より墜落汽關車貨物諸共に落下したるも幸ひに死者は無い

京城消防隊の 素人演藝大會

京城消防組では水管自動車の購入、消防詰所の新築等內容充實に要する資金を得る爲來る二十日から六日間京城劇場で素人芝居を上演する事になつた出演者は全部組員で既に一箇月も前から專門の振付師について稽古に勵み大枚二千圓もかけて衣裳を新調したといふから素人とは云へ相當見ごたへのする芝居が見られるであらう入場料は一圓五十錢と一圓であるが此の外一般の寄附も募ることになつて居ると出し物は左の通

▲式三番叟▲引拔講▲木下蔭狹間合戰▲彦山權現誓助劍▲太功六▲火消男の達引▲忠臣藏七段目(寺岡場)▲安達ヶ原三段目(袖萩祭文の場)

藝妓押へらる

安東縣三德里通り丸子屋方抱藝妓山田よしは前借三千四百圓あつたが仕替へのために內地一千七百圓を支拂ひ京城に來つたが逃亡取押への旅で八日夜南大門驛に下車せるを構內取締巡査のために發見され直に安東に送還した

石龍師出發

過般來京城不知火旅館に滯在得意の觀相に從事し好評を博しつゝあつた石龍師は滿洲旅行の途次有志の依頼により明十一日より十日間平壤柳屋旅館に滯在して一般の鑑識に應ずべく九日夜行列車で出發した

卒業式

培材高等普通學校では十一日(土曜)午前九時から[illegible]會を催す筈

映寫幕

▲喜樂館 十日より三大互頭提供アツクセンネツト映畫活劇『二時の列車』二卷日活向島第二部作現代悲劇『褪れ衣』五卷米國ホールマーク特作怪奇連續活劇『怪眼鬼』九十篇四卷日活京都派作品勤王美談『高山彦九郎』筑前琵琶彈奏

▲黄金館 十日より十五日まで毎日晝夜二回開館大活ニコ〈劇『ドグラス』『五卷多忙のデブ君』一卷米國ロバートソンコール社作早川雪州出演『惡魔の歎』全五卷伊太利タラインシネス特作大史劇『アントニーとクレオパトラ』一萬呎

星製藥株式會社の本領

一 本社は親切第一を主義として、營利事業を經營しつゝ社會奉仕を爲し、其の並行の可能を世界に示さんとするにあり。

二 各員は本社の事業に對してプライドを抱持し、責任の重大なるを感じ、世界の同業者中最善最大の會社たらしむることに努むべし。

三 自治の精神に基き協力一致其の事に當るべし。
自治は人類の本能に發し、吾人共同生活の能率を增進し、幸福の源泉なり。
協力一致は大事業を成すの要素なり。

四 親切第一は本社の守本尊なり。
會社及同僚に對して親切第一たるべきは勿論、之を物に及ぼし、親切第一を以て萬事を處理せよ。
不親切の非難ある可からず。

五 各員互に修養に努めよ、互に教育せよ、互に訓練せよ。
職務の價値と趣味とを感受せよ。
自己と職務とを一致せしむ可し。

六 改良發明は永遠無窮なることを知り、絕えずそれに向つて企圖を怠る勿れ。

七 成功は精力の集中にあり。
各自己の職務に全精力を傾注すべし。
天下何者か不可能の事あらんや。

八 朝は早く起きよ。酒を愼しみ、食に注意し、身體の健康を計れ。
精神健全の人にあらざれば大事を成す能はず。
快活なる精神を保持して愉快に職務に從事せば、如何に激務なりとも、氣力の衰ふることなし、
怠惰と向上心との缺乏は病氣と老衰とを來す。
努力は缺點を補ふ。

九 本社の過去の發達は科學を基礎としたる努力にあることを知り、益々科學を尊重して進取的なれ。
成功とは努力の結晶なり。

一〇 社の內外を問はず禮儀を守れ。
禮儀には何等の經費を要せず。
非禮は大なる損害を生ず。

一一 競爭劇甚なる現代には、怠惰性と嫉妬者とを容るゝの餘地なし。
奮鬪せよ、努力せよ、人生の光明は此間に存す。
努力は發展を意味し、嫉妬は精神の萎縮を意味す。
人を嫉むは卑怯なり、彼に勝るの道を開拓せよ。
嫉妬は希望と努力との伴はざるに出で生ず。

一二 人に使はるゝにあらざれば人を使ふ能はず。
規律に服從せよ。
規律は敏速を意味す。
主腦者の企畫を水泡に歸せしむる勿れ。
宇宙は規律なり。

一三 思慮あれ、忍耐あれ、同時に實行力のある構成的人物たれ。
思考を練れ、人間の頭腦は使ふに從ひて益々鋭敏たり。

一四 事の成否は終局にあらずして寧ろスタートにあり。
良き計畫は進步の母なり。
組織は支配に先つ。

一五 微笑せよ、微笑せよ、店頭に微笑を含みて職務に從事せよ。
笑を以て不平と困難とを征服せよ。
不平ありては職務を完全に果す能はず。
不平は自殺なり。
不平者は困難に打勝つ勇氣なき薄志弱行の怯者なり。
文明は怯者を惡む。

一六 自己に親切なれ、何人にも親切なれ、職務に親切なれ、物品に親切なれ、時間に親切なれ、金錢に親切なれ。
親切は平和なり、繁榮なり、向上なり、親切の前には敵なし。
親切は世界を征服す。

講談

小金井芦洲講演

第二四四席

其所で碁盤屋に就て段々取調べ、其他からの探りも入れて全く此の水上六太夫と云ふ事が解りました、茲に於て伴五郎は飛び立つ思ひ、愈仇討を六月五日と定めて高野高野、長谷川の二人を連れて青山六堂の辻に參り、今日は彼が正四ツ頃用達に出るといふ所まで探つて、例の茶店の影に隠れて居た、同時刻、果して邸を出て差蒐つて來たのが水上六太夫、高『先生、確にあれが六太夫でございます 伴『さうか』水上六太夫と云ふ聲を聞くと茶店に隠れて居りました瀧川伴五郎、門弟高野長谷川の兩人バラ／＼とそれへ飛び出して來て 伴『ヤア珍しや水上六太夫、汝の爲めに父を討たれ、勝太郎を討たれ幾年月艱難辛勞をいたしたる伴五郎秀賢、或は丸腰に於て谷に落ち又木曾福島の宿に於ては汝の爲めに既に一命を落さんといたして恨み重なる水上六太夫、今日此處に於て逢ふのも最早汝の天運の盡る處、イザ尋常に勝負に及べ』高野長谷川の二人は右と左よりヂリ／＼と進み伴五郎は正面より進みました、モウ斯うなつては絶體絶命、逃げるとも何うするとも出來ない 六『オウ斯なる上は是非に及ばぬ、如何にも武士道に依つて汝の父瀧川蠣龍軒を討つたに相違ない、仇呼ばりも喧しいイザ尋常の勝負をいたして遣す 甲『ヤアー喧嘩だ、喧嘩だ、それ往つて見ろ 乙『馬鹿野郎、喧嘩ぢやねエ仇討だ 甲『仇討だつて喧嘩だつて同じ事だ 乙『仇討と喧嘩とは名前が違ふぞ、此の馬鹿野郎奴エ 甲『馬鹿野郎とは何んだ畜生 乙『何を』ヤどうも大變な騷ぎ、皆んな青山六堂ケ辻へ對してドン／＼集まつて來る 內『オイ／＼片方は品川のチンム横町の若先生ぢやねエか 丁『然うだ ／＼オホッ……有難エ／＼何個に確かり遣つてお與んなせエ 伴『イザ 六『イザ』イザ／＼ッとお互に進み寄つて雌や眞劍を交へんといたして居る處へ、トッ／＼トッといふ蹄の音、見物人は『それッ』といふので八方へ道を開く、此の處へ馬を煽り立つて乘り込んで參りましたのは是れぞ大久保彦左衞門忠則でございます 彦『コレ待て／＼恐れ乍ら江戸表御府內に於て眞劍勝負交へる事相成らぬ、如何なる次第であるか一應申しませエ 長『ハヽッ、恐れながら言上を仕まつります、私共は品川チンム横町の道場を預かります瀧川伴五郎門人長谷川寛物次、高野權六と申します者でございます 彦『ウム、其方共が勝負をして居るのではない、何んで其方共が乘や斯ら申す 長『恐れながら唯今眞劍を交へ居ります私共の師匠瀧川蠣龍軒を討つて立ち退きました野州烏山の浪人にして水上六太夫と申す者でございます、此方は師匠瀧川蠣龍軒の倅當時私共の師匠同樣伴五郎秀賢と申す者にございます、父蠣龍軒の仇を報ひんと國々を尋ね艱難辛勞をいたしまして、二度迄彼の六太夫の爲めに討たれやうといたしました、爰に江戸表へ一度踊り父の墓參をいたし、再び仇討出立をいたさうと云ふ折柄、當所に仇らしき名前の者道場を相開き居る由を聞き、毎日々々是へ來たつて尾け狙ひ居りましたるところ、彼れの天運の盡きたるところか、目出度く邂逅いたしましてございます、併して吾々共は師匠蠣龍軒の仇を假令一太刀なりとも報ひたく、斯うして彼れの逃げるを懲しめて居るのでございます 彦『ウム、それは一應道理の儀でござる、如何にも蠣龍軒と云ふ者は江戸表に於て有名の柔術の先生である、何日しか人手に懸つて相果てた哀れむべき最後を遂げたといふ事は豫て聞き及んだ事もある、伴五郎が父の仇を報ひんといたすのは道理の事である、然し御府內に於て濫りに眞劍を交へる事は相成らぬ是は改めて立派に仇討を仕まつれ、仇討の手續は此の彦左衞門が致して遣はす……此りや、水上六太夫とか申する者、最早斯く相成つては逃げ隱れをいたす事は出來ぬ、是までの天命と諦めて觀念いたせ……此りや伴五郎、萬事は彦左衞門が取扱をいたして遣はす、今日の儀は猶豫いたせ、後日改めて當所に於て尋常の勝負をいたせよ 伴『有難き仕合せに存じ奉ります、何分宜敷くお願ひをいたします』馬鹿を見たのは六太夫一人だ。

梅毒 淋病 尿科 專門
小山尿科醫院
京城黄金町二消防所横

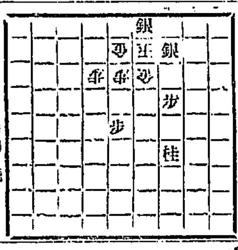
皮徽科 外科 專門
扇田醫院
京城太平通二丁目 電話二三五八番

流寒風熱ニ一番ヨクキク複方ピラミドン
販賣店各地藥店ニアリ
開山元町二ノ八八
本舖 林藥房

懸賞詰將棋 第四十一回

詰むか詰まぬかの成績

本題は同好者指將棋中に出來たるものにて解答を檢するに及で出題圖面に誤まりあるを發見したれば解答者諸氏の勞を謝し一先取消します正解は左の如し



△持駒 飛

正解圖

四三銀(ナル)同金三三歩(ナル)四一玉七一飛五一角合三二金五二玉七二飛(ナル)六二香合にて詰まず即ち五一角の他は詰む

三月十一日 (舊曆二月十三日)

▲土曜日 ▲丁丑 ▲九紫 ▲暗劍南方 ▲友引 ▲胃 ▲閉

▼九紫▲他人困らせのと起り易く日的成り難し新事は悉く見合せて利
▼一白▲思ふたほど利益にならぬ日 中庸を得て片寄らざれば概して無事
▼二黒▲至つて順調の日何事も意のまゝに運ぶ金錢上の問題は殊更に吉
▼三碧▲嘲から喉へつけらるゝ如き日 愼み深く常業を守りさへせば無難
▼四綠▲盛運にて愉快な日移轉旅行求職縁談其他女子の獨立を圖つて妙
▼五黄▲何事にも逆らはざれば福運の自然に廻つて來る日常の事上首尾
▼六白▲他人との間に不和生じ易き日 纏れ事の談判其他世話事一切禁物
▼七赤▲氣緩みを生じ大敗を釀す恐あり愼みが肝腎遠方への旅行見合せ
▼八白▲思はず長上の引立を受けて出世の端緒を得る日何事に上も々吉

印入袢天專門
京城南大門通二丁目 (丁子屋前)
若宮染工場
京城魚市場隣 電話二八五七番

皮徽科 (診察夜九時迄)
(皮徽病 花柳病 入院隨意)
京城明治町一丁目
佐藤醫院
電話一五七參

女子教育界の大喜び
裁縫自宅獨習法
一居乍ら裁縫學校の卒業が出來る 學校に行けぬ人は速に入會せよ

▲裁縫は女の命 良妻賢母の第一修養と云はるゝ程大切な物であり乍ら、自宅で獨習する事は出來なかつた。それは從來の習物が簡單に裁方だけを示して、どう標をつけてどう縫ふといふ樣な風に教へて居らぬからであつた。殊に裁縫は技術だから獨習は出來ぬものだのと云つたものだが、是等は皆つまり裁縫と、いふ物が學問として組織的に研究されず仕立屋流に總習一つであつたからで、今日は漸く裁縫を學問として學校で教へる樣になつて來たが、今一歩進めば地理や歷史と同樣讀みさへすれば誰にでも分る筈のものです、そこで東京の教育社會では色々研究してゐたが遂に東京小石川區大塚仲町の(神田今川小路より大發展の爲め新築移轉)本裁縫教育會では

▲文部省の檢定 試驗委員たる共立女子職業學校や、東京第一と云はれてゐる學校の一流の先生博士達が集まり苦心の結果一々細かな圖解を加へて裁方も、標附も、縫方も、手を取つて教へる樣に學校で教へる通りに說明した講習錄を作り、自宅獨習生を募つて試みた處成績は良好で、全國より山の如き感謝狀と共に送り來る卒業試驗成績品を見ても、東京の裁縫學校卒業生に少しも劣らぬので教育社會は狂喜して、其講習錄を教科書に用ひたいと申込み來る學校も少くない 一般社會の賞讃は非常な勢ひで遂に

▲皇后陛下台覽の榮を賜はつた 此講習錄は和服洋服小物細工物の外家庭の必要な國民道德教育の教授法、洗濯、色染、試驗問題解答まで學べ、故に通學の出來ぬ學校教員や各種女學校の生徒も、廣く女子や主婦は勿論學生も續々入會し既に五萬人の卒業生を出す盛況で、一ケ年で卒業である、月謝は僅に五十五錢 詳細は同會に見本付規則書を請求するがよい

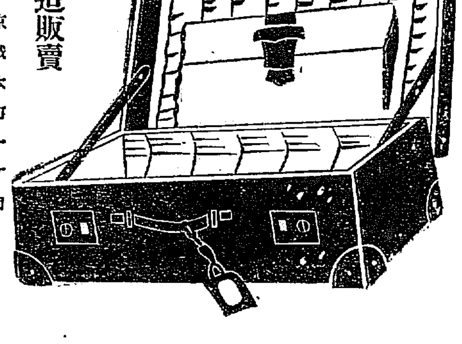
▲地方必適 ▲男女良職業
月收卅圓以上
全國各地何人でも自宅で手輕に出來る 年中無休
用品供給 製品買取
錢要す)振替東京三四五〇八

大正十一年春季畫入
種苗代價表
ハガキ御申込次第無代贈呈
東京府淀橋町郵便局隣
日本種苗株式會社

資本金 六百萬圓
積立金 五百五拾參萬圓
繰越金 百五拾萬圓
株式會社 十八銀行京城支店
京城府黄金町二丁目 電話四二〇・九五八・一七〇番
同 龍山支店 振替貯金口座京城八一四 京城府漢江通り十三番地 電話五三・三五番
同 龍山出張所 京城府元町二丁目 電話一八番
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

內科 胃腸病科
診察夜九時迄
石川醫院
京城本町一丁目 電話一三九

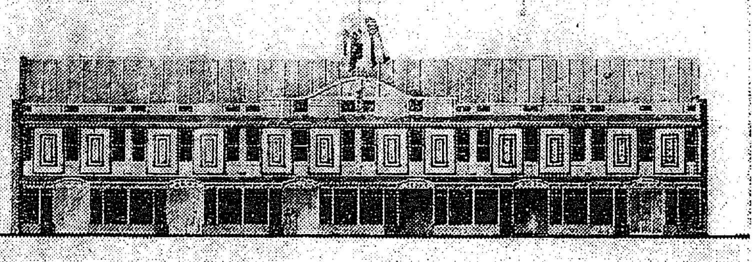
鞄製造販賣
京城本町一丁目
高木鞄店
電話一三四・二五四番



最上醬油
龍
味もにほひも 徳用も 日本一
釀造元仁川港 日本醬油株式會社

冬服外套の御片附には
信用最も厚き
藤澤樟腦を御使用遊ばせ!!
登錄 商標

□種類大形、中形、小形、碁石形
□各地信用ある藥店小間物店にあり
□類似品多し御注意
發賣元 藤澤友吉商店



都市ノ美觀◇朝鮮ノ京城ニ內鮮融和的ノ共榮ト娛樂機關ノ設備
將ニ來る朝鮮博覽會ニ最モ適應シタル準備◇組織的百貨商店

鐘路勸商場賣店申込

三月十日ヨリ 二十五日迄

新築落成ハ五月一日ノ豫定◎賣店百三十軒◎御申込ノ好期ハ今直ニ

鐘路勸商場ハ內鮮人ノ融和ヲ標榜シ來ル五月一日ヲ期シ盛大ニ開場スルモノニシテ其ノ建物ノ構造(西洋館七百八十坪)並ニ裝飾其ノ他ノ設備萬端ハ現代的色彩ヲ發揮シ從來ノ有觸レタルモノト其ノ趣キヲ異ニシ內容ハ社會奉仕ノ一トシテ日常生活ニ要スル百貨物ヲ最モ安價ニ一般ノ需用ヲ充タシ尙ホ進ンテ地方通信販賣部ヲ設ケ(年額商品販賣高五拾萬圓以上ノ見込ミ)其收益ノ一部ヲ廣告費ニ充テ以テ商品ノ販路ヲ擴張スルト共ニ當勸商場ノ永久繁榮策トシテ本館ノ階上ニハ內外ノ美術品竝ニ商工業ノ進路ヲ開拓スヘキ參考資料ヲ陳列縱覽セシメ又無料休憩場ヲ設ケ活動寫眞其ノ他ノ娛樂機關ヲ四時一般ニ觀覽セシムル等凡ル經濟的ニ組織スル而已ナラス殊ニ社會的ニ生活ノ安全ト慰安ヲ與フヘキ最モ珍シク最モ新タナル此種ノ商機關ハ未タ曾テ東洋ニ其ノ類例ヲ見サル前代未聞ノ破天荒ノ事業ニシテ然カモ當勸商場ノ位置ハ軈テ朝鮮博覽會ニ適應スヘキ爲メ各方面ヨリ娛樂機關ヲ網羅シツヽアル朝鮮唯一ノ樂天地ニ隣接スル即チ京城府鍾路四丁目鮮人商工業ノ中樞地ニ實現シ東大門市場ト相俟テ殷賑ヲ極メ東亞ノ一角ニ新進ノ大都市ヲ以テ誇ルヘキ朝鮮ノ首都ニ一大美觀ヲ呈スルノミナラス今ヤ世界平和ノ氣分ニ溶ヒ朝鮮商工業ノ氣運革新ノ時ニ際シ將來斯界ノ模範タリ指導者タルヘキ運命ヲ荷フ人ハ當勸商場ニ於テ商ヲ營ムヘシ恆久ニ福利ヲ增進シ生活ノ安定ヲ期スヘキハ言ヲ俟タス奮テ先チ申込者陸續ヘス機會ハ今ナリ先ンスレハ人ヲ制ス後ルル時ハ人ニ制セラル此ノ絕好ノ機會ヲ逸セス希望者ハ至急御申込ミ相成度候也

大正十一年三月八日

京城府鍾路四丁目
鍾路勸商場

鍾路勸商場ノ繁榮ト相待テ左記各種ノ娛樂機關ヲ施設スル計畫
朝鮮唯一ノ京城樂天地 貸地申込ニ應ズ但シ新築營業者ニ限ル 詳細ハ近日發表

內鮮融和的

大浴場	朝鮮料理	各種飲食店
鮮人活動寫眞館	日本料理	各種娛樂店
日本人向活動寫眞館	西洋料理	各種商店
劇場	支那料理	

申込所 朝鮮商業銀行東大門支店
假事務所 本町一丁目 ミナト帽子店內 電話二六〇九番

品質優良、香味卓絕、消化吸收容易なる理想的食料油
小平理學博士推奬 滋養食料用

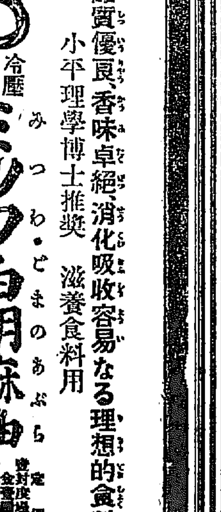
冷壓純粹 ミツワ白胡麻油

定價 壹封度罐入 金壹圓參拾錢 壹升罎入 金四圓

冷壓製ミツワ白胡麻油は普通の胡麻油とは、全然其製法を異にせるもので、精製せる白胡麻の種子を完全なる冷壓法に依つて搾取したものである、香味頗る佳良永く貯藏するも變敗の虞無く、消化吸收容易なるを以て、サラダ油として食料に供し、殊に天麩羅の揚油として、最も好適なることは、其爽快なる他に優れる風味の證する所である、元來食料として脂肪の攝取は榮養上必要であるが、ミツワ白胡麻油の如く、品質優良にして消化吸收容易にして而も滋養價甚大なる植物性脂肪の攝取は、榮養の完全を期するに最も肝要なことである。

天ぷら用 サラダ用 調味用 食料油

試驗成績報告
一、ミツワ冷壓製ミツワ白胡麻油



(現品縮寫圖)

天ぷらの揚油に就て
天ぷらを食して胃腸を害するは其油が消化吸收せられぬ故である、ミツワ白胡麻油で良く揚げた天ぷらは美味にして而も決して胃腸を害さぬから曖氣出で又は下痢する等の憂ひが更にない、これは從來の油と其製法を全く異にせる消化吸收容易の「冷壓純粹」白胡麻油であるからである。

東京市日本橋區通油町四丁目 振替貯金口座東京七一一〇番 丸見屋商店 電話浪花三〇八・四〇四九・五〇四・三〇〇〇番

全鮮食料品々評會

京城商議主催にて開催

朝鮮食料品々評會開催計畫は豫て京城商業會議所にて調査中なりしが八日開催せる商議役員會に於て愈々京城商業會議所主催の許に今秋十月中旬會期一週間の豫定にて開催する事に決定し尚來る十三日の評議員會に附議さる、筈なり右に付鈴木商議會頭は語る

昨年は生産品々評會を開催し一部には非常に盛況であつたとの非難もあり一部には相當とも見られたが然し一般の當業者に非常の効果を與へた事は事實である

今年は水野政務總監を總裁に工藤京畿道知事を會長に戴き美濃部會頭は顧問として全鮮食料品々評會を開催する事に決定した會期は一週間十月央の豫定である今年の品評會は昨年より權威のあるもので經費は一萬二三千圓を要する見込である如何に考へても産業は宣傳するのと云ふ事は文章や印刷物で宣傳するのも相當に効果はあるが實際生産品を當業者に觀覽せしめて刺戟を與へるが効果が多いと思ふ此の意味に於て今年の食料品々評會は極めて時宜に適したものと信ずる品評會は産業奬勵上毎年開催する必要がある來年も亦種類を更へて一般が興味を持ち努力する事になると思ふ近頃一般が評會に趣味を持つて來て出品物を觀覽する事になつて來たのは頼母しい事である

正銀總會

梶原頭取辭任

【仁川電話】朝鮮正金銀行は來る十日午後四時より臨時株主總會を開き梶原頭取は辭任し後任には現在同行取締役長一宮氏就任すべく副頭取の席は本店又は支店の支配人中より拔擢せらるべしと

建築界の權威 朝鮮建築會

創立せらる

朝鮮建築會創立總會は八日午後四時半より商業會議所に於て開催したるが出席者は鮮銀、殖銀、總督府土木部、遞信局、東拓、京城府、李王職、中樞院其他一般の建築技術家百二十名にして總督府中島技師開會の辭を述べ殖銀營繕課長中村誠氏を議長に推し會則を原案通り可決し役員選擧を行ひたる結果會長岩井長三郎、副會長中村與資平、理事中島猛夫、富士岡重一、坂本俊、小野次郎、植木茂、小河正道、黑田竹二、岩崎德松、笹井成之助、宮野寛一の諸氏當選閉會後京城食堂に於て一同晩餐を共にし盛會裡に午後八時半散會したり而して同會は當分黄金町三丁目二百四十八番地に事務所を置き左の事業を行ふ由

一、建築に關する諸般事項の調査研究
二、建築に關する重要事項の決議並に其實行促進
三、會誌其他の刊行
四、建築に關する講演會講習會、及展覽會の開催
五、朝鮮に於ける建築に關する諸般の紹介及應答
六、其他本會の目的を達成するに必要なる事項

京城客月金融

[illegible]

新甫以來

[illegible]

金融市場

[illegible]

京城商品市況

前月末に比するに預金に於て六百九十五萬餘圓を減ぜり

米

[illegible]

大豆

[illegible]

粟

[illegible]

綿絲布

[illegible]

砂糖

[illegible]

華商紛擾解決

[illegible]

商議評議員會

京城商業會議所にては來る十三日午後 [illegible]

地方金組狀況

[illegible]

東拓收納米處分

[illegible]

東京金融現況

[illegible]

商議商業部會

[illegible]

株式 【九日】

現株市場出來値

[illegible]

大阪株式

[illegible]

大阪延取引

[illegible]

東京現株

[illegible]

前場沸騰

マバラ煎れ上ぐ

[illegible]

大ドタに突ッかけ

[illegible]

方續騰 二圓三十錢

[illegible]

二圓二十錢高

[illegible]

後場利喰押

[illegible]

京取戰猛烈

れも金力次第の戰 硬軟共に孰

百二十圓位

[illegible]

仁取氣强し

[illegible]

鮮銀も漸騰

[illegible]

米況 【九日】

仁川期米

前場不味

[illegible]

後場氣挫け

[illegible]

當限の手當米

[illegible]

底意强硬

[illegible]

米界餘聞

[illegible]

丸ウの硬化乎

[illegible]

新仲買人認可

[illegible]

賣買差引殘

[illegible]

京城穀物

前場延取引

[illegible]

玄米

[illegible]

歩み

[illegible]

八日後場

[illegible]

正米現物

[illegible]

仁川正米

[illegible]

釜山正米

[illegible]

群山正米

[illegible]

東京期米

[illegible]

大阪期米

[illegible]

兵庫期米

[illegible]

下關期米

[illegible]

各地期米

[illegible]

大阪三品

[illegible]

仁川撞球大會

[illegible]

仁川ムダ役員決定

[illegible]

商業登記公告

[illegible]

地方法院京城 鐵原支廳

豆粕 雜穀類 特産物 貿易商 喜傳洋行

仁川米豆取引所仲買人 廣澤正次郎

仁川米豆取引所仲買人 高田常雄商店

仁川米豆取引所仲買人 仲買店

仁川米豆取引所仲買人 吉金仲買店

仁川米豆取引所仲買人 希布井仲買店

東條哲士郎

京城本町一丁目 中村眼鏡店

ゆびきり ゆび一切其外切疵腫物火傷痔疾等の大妙藥

職業 日三圓 特約店大募集

賣地廣告

大賞堂時計店

無代進呈 金側懷中時計 給判じ募集

告 在京城鄉軍人 京城分會

刑事專門辯護士 本木房吉

亀屋商店

正祥洋行

運命開拓の伴侶 石龍師觀相 平壤山手町 柳屋旅館

硝子製造所 畑硝子製造所

中島病院 院主 中島貞信

資本金參千萬圓 株式會社 朝鮮殖産銀行

支店及派出所

短期公債募集

名稱	五分利國庫債券(け號)
發行價格	額面百圓ニ付九十三圓五十錢
券面種類	二十五圓 五十圓 百圓 五百圓 千圓 五千圓 一萬圓
利子支拂期	三月一日 六月一日 九月一日 十二月一日
利率	年五分 (利廻六分六厘餘)
償還期	大正十六年九月一日
現金拂込	第一回 三月二十日 第二回 三月二十五日 第三回 四月六日

申込期間 三月十一日ヨリ十四日マデ

日本銀行京城代理店 朝鮮銀行

浮草 (201)

入江新八
守田早苗畫

淋しき人々〔七〕

其所へ給仕が名刺を持つてやつて來た。若い記者がそれを見ると、
『おや〳〵、噂をすれば何んとかだぜ、秋子女史がやつて來たよ。』
『君に逢ひたいつてかね？』
『おい、給仕、此の人は誰を訪ねて來たんだい』と若い記者は訊いた。
『主筆です……』
給仕は云つた。それで、その記者は應接室へ通して置けと云つた。
秋子は何處となく勝れない血色をしてゐた。けれども平生のやうに立派な打扮をして俥を社の前に俟たせてあつた。秋子は階子段を昇つて應接室へ通された時に、此の社の人達ももう自分を冷遇してゐると思つた。今迄は、秋子が來ると、記者達は直ぐにその編輯室へ秋子を通し四方から秋子に話しかけて機嫌を取るのが常だつた。秋子は、もう自分が疎外されてゐることを知ると屈辱を感じずにはゐられなかつた。けれども今日持つて來た原稿の始末を此社で附けなければ困ることがあつた。で、秋子は應接室で記者の來るのを待つてゐた。
秋子は記者が來るといつものやうに親しく口を利かうとした。併し乍ら記者の態度は悉皆以前と變つて何となく冷遇するやうな素振が見えた。その記者は、成るべく口數を愼むやうに秋子の言葉に對して返辭丈けしてゐた。秋子はあれ丈け親しくしてゐた此記者がまるで初對面の人のやうな冷さを感じて勝手が異つた。
『此の原稿を採つて頂きたいんですがね。どうでせうね。御都合は？』
斯ういふことを云ひ馴れなかつた秋子も、此頃になつて自分の方から喋舌り出さなければならなかつた。その態度が彼女には血を吐くやうな辛さを感じた。
『さあ、何うですかなあ、非常に原稿が輻輳してるんで多分駄目だらうと思ふんですが、兎に角主任に聞いて見ませう。』と云つた。秋子は主任のビー氏を訪ねたのに給仕が留守を使つたことを思つて憤然とした。
『ビーさんはゐらつしやるんですか。』
『えゝ、居ますよ。ですが、今來客があつて一寸と差支へるもんだから留守だと云はせたんでせう。』と云つた。そして、
『原稿のことなら、私から主任に聞きませう。一寸お俟ち下さい。』
さう云つて記者は原稿を持つて行つてしまつた。秋子は何とも云へぬ不愉快な表情をしてゐた。
記者は主任のところへ來た。
『秋子女史が此の原稿を採つてくれつて持つて來ましたが、何うしませう？』
『斷つてくれたまへ。』と主任は素氣無く云つた。
そして、輕蔑したやうな口調で、
『秋子女史が自分でやつて來たのかね』
『さうです。』
『僕に逢ひたいと云つたら居ないと云つてくれたまへ。追附かれると困るからね。……旨く云つて原稿は返してくれたまへ。』
記者が座を離して其處を去ると、主任は道代に向つて云つた。
『作家も原稿の押賣をするやうになつちやおしまひですね。彼女も濫作しないで自重しないといけませんね。折角立派な天分を持つてゐながら、充分に育たない中にいけなくなるのが女流作家の弊ですからね。』
道代は主任の云つてることは能く聽いてゐなかつた。秋子先生が折角持つて來た原稿を突き返したその主任を憎々しく思ふのと、秋子先生がドンナにかその矜持を傷けられて憤慨してお出でだらうと道代は思つた。若し自分で、どうかなるものなら、秋子先生の希望を叶へて上げたいと思つた。さう思つてゐる中に道代は秋子が懷かしくてたまらなくなつて來た。

染物洗張師 清水堂
京城府漢江通三　電話七五四番

犬猫牛馬 小川家畜醫院
京城明治町一丁目　取次電話三三五番

俳句　本社編輯局選

題『柳』

○京城　翡翠
雨晴れてゆく明るさや青柳
雨の日の馬場閑にして柳かな

○仁川　五月
月だいてよき蕭題なり川柳

○伊院　苦露
潮上風岸の柳にほつれけり
古柳丑満寺の池の端

○寧邊　肥州
いさゝかの飴賣る店の柳かな
渡舟場の畦道遠き柳かな

○福溪　梅竹
疏端を走る電車や青柳
電車待の漢江通の柳かな

○南川　芳子
小犬文柳にぢやれて主を追ひぬ

○米院　一九
片枝は人になれたる柳かな

○龍山　柳村
目じるしに指さす辻の柳かな

○京城　滔天紅
雨晴れて風一としきり垂れ柳

○新義　白鷺城
交番や柳に暮れて灯ともしぬ

○仁川　春靜
芽柳に牛の煙草や舟大工

○京城　たい子
行燈にキヤタツの人や糸柳
小便を待つ間の友や柳むしる

○京城　瀟時雨
時明りして雨暮るゝ柳かな
桔槹柳を跳ねて空に鳴る

短歌募集

課題　『戀』『鳥』
選者　尾上柴舟先生
締切　三月十五日
注意　各題別紙五首以內、用紙裏書、宛名京城日報社文藝係

土曜會句集　（二、三、四）

畑打

○精華
畑打ちて野風呂上りの地酒かな
畑かへす牛に力を貸す女
○一葉
畑打の汽車通る間休みけり
○聽平
畑打の見てゐる沖の帆曳かな
○紫水
土の香を來て嗅ぐ犬や畑打つ
○鶴仙
牧場ある裾野の暮を畑打つ
日曝を背戸に畑打つ巡査かな
○麥風
肥積んで來る牛のあり畑打つ
工場の煙は遠し畑打つ
○不知火
出京の志ある子畑打つ
○秋峰
畑かへす嫁は表彰されし者
○茂子
畑かへす隅に芥燒く煙あり
○緋花
畑打や犢と犬と野を走る
畑打や踏切番の青い旗

俳句募集

課題　『囀り』『風光る』
選者　本社編輯局
賞金　天位金賞牌
締切　三月二十日
注意　各題別紙五句以內、用紙裏書、宛名京城日報社文藝係

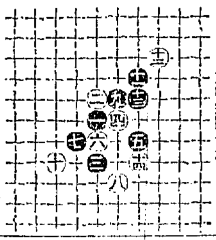
新刊紹介

▲黎明（創刊號）北巖、とし郎、南夏、せみ二、稻蘭、民子、文太郎、武踏青、柴水、新三郎氏等同人に依り湖南文壇の魁として發刊された純文藝雜誌で創作、感想、短歌、俳句、寫論等を以て埋められてゐる（非賣品群山府大和町其社）
▲九州及滿鮮電氣界（創刊號）九州と朝鮮と滿洲とを一のサークルとして建設せらるゝ將來の文明に寄與すべく事業界の興隆の原動力たる電氣の研究を目的として發刊さるゝ近來稀らしい專門雜誌である（三十錢福岡市須崎土手町其社）
▲千島（三月）生活と藝術（小說）俳壇落書籍（紅綠子）を始め日石、細夢、骨山、奴留子、木倒木氏等の選句添削句等滿載（二十五錢東京芝區三田四國町其吟社）
▲啓明（二月）論文雜誌（三十錢京城仁寺洞其倶樂部）
▲門闘（三月）論文雜誌（五十錢京城隍雲洞八八其社）
▲日本文藝（三月一日文藝旬報改題）四十錢東京府下池袋三家文藝旬報社
▲ジヤパンタイムス少年號（三月）二十五錢東京麹町區內幸町ジヤパンタイムス學生號出版部
▲ジヤパンタイムス學生號（三月）二十五錢東京麹町區內幸町其出版部
▲高等女學講義錄（第十二號）學費月一圓二十錢東京神田區駿河臺袋町大日本通信高等女學校
▲電氣之友（三月一日）四十錢東京京橋區南金六町其社
▲公孫樹（三月）三十錢熊本長柄町其詩社
▲中央佛教（三月）四十錢東京牛込區矢來町其社
▲實業界（三月）五十錢東京麹町區中六番町其社
▲實業之世界（三月）三十錢東京京橋區銀座一丁目西裏通其社
▲無我の愛（三月）三十錢東京府下中野町字中野精神運動社

聯珠検勝案　第六回新題

出題者　高橋素玄

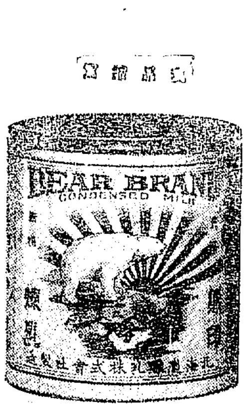
△本題は十五より打出し追詰勝を示せ
△變化は圖示又は說明すべし
△追詰とは相手方に三を引く餘裕を與へず打進みて勝に達するをいふ
△變化とは白の防ぎ方の變りし時の黒の勝方をいふ
△一は盤の中央
△締切　三月末日
△宛名　鍾二浦三殘中社宅三二　高橋素玄
△賞品　一等聯珠雜誌二冊　二等以下五等迄同一冊



▲浴場の消毒及び浴槽の取締と一般浴客に就て其筋の反省を求めてみた日醫生の投書は當然のことである尚は小生は序に總督府醫院內附添人の浴場に最近藥品の姿及び數多い雜貨を擺列し醫院當局一考を煩はしたいと思ふ無論市內の浴場のそれと違ひ藥を求めた患者この被害を未然に防ぐは困難かも知れないが先づその方法の一端として浴室や物置場の監視に便するに擦り硝子を廢めて普通透明の硝子を用ひては如何（被害者）▲當麥町附近の京中四五年生の數名よ餘り墮落のしかたが酷しいぞ今少し自重し給へ（見兼ねた生）▲校則守太郎君へ、大分御憤慨のやうですがあれは親父の商古してあつて而も學校から許されたものです新調の羅紗服を着てゐる生徒は京中の何の級にもありません（羅紗服生）▲家事の都合上生後滿一年毛の縮れた獵犬一疋差上げたい希望者は下記まで（漢江通一六中本）▲可愛い犬の子の雌を是非欲しいのですお分け下さる方は御面倒ながら下記へ（電話本局六〇九ノ三多田）▲先夜永樂町某カフエーでウエーターの非から居合せた學生を毆つた一人の店員よ毆つてから後の態は何だ氣を注けないと主人に言ひつけて謝るぞ（醉さがし）▲劍花坊先生の御住所及び川柳入門の好參考書をお教へ下さい（平北川柳狂）▲答、劍花坊先生は東京市芝區愛宕町三丁目三番地にゐられます川柳入門には劍花坊先生の監修してゐられる川柳雜誌大正川柳（一部四十錢）が相應はしいと思ひま

國產　クマ印ミルク

熊印ミルクハ　滋養ニ富ミ母乳代用品トシテ育兒用ニ最モ適ス
熊印ミルクハ　乳兒ノ體質ニ適スル樣製造ス
熊印ミルクノ　製造指導者トシテ會社ノ顧問ニハ北海道帝國大學教授農學博士橋本左五郎氏アリ
熊印ミルクハ　多年米國ニ留學煉乳製造ヲ研究サレマスターオブサイエンスノ學位ヲ得現ニ北海道帝國大學助教授ニシテ斯界ニ於ケル權威者タル農學博士宮脇富氏最新學理ト經驗ヲ應用シ之ガ獻身的ノ一層研究ヲ重ネ苦心ノ遂ニ舶來品以上ノ煉乳ヲ製造セラルヽニ至リ之レガ發賣セルモノガ即チ本品ナリ
熊印ミルクノ　品質ノ直接責任者ニハ農學士橋本直也氏アリ
熊印ミルクハ　國產品ニシテ內外幾多數種アル煉乳中最優良品タル事ハ左記褒賞ヲ授與サレタルニ依リ明カナリ
熊印ミルクノ　販賣所ハ各地到ル處有名ナル洋酒食料品店及藥種乾物店ニアリ



名譽金牌

煉乳　札幌區　北海道煉乳株式會社

斯業開始日尚淺キニ拘ラズ施設整備シ製品優秀ニシテ保存ニ富ミ外國產品ヲ凌駕スルニ至ル且其ノ原料供給者タル農家トノ連絡及指導ニ努力セシ等其ノ功績偉大ナリ

審査部長正五位勳四等農學博士　大島金太郎
審査總長從三位勳三等農學博士　佐藤昌介

審査ノ成績ニ依リ前記ノ褒賞ヲ授與ス

大正七年九月八日

開道五十年記念北海道博覽會總裁　俵孫一

製造元　札幌區苗穂町　北海道煉乳株式會社
發賣元　大阪市高麗橋　株式會社　松下商店

一番よくきく アレ止は

クラブ洗粉本店謹製の

クラブ 美身 クリーム

此のクラブ美身クリームは素顔の美を增し、白粉の附を良くする品質第一のアレ、日ヤケ止にして畏くも皇后宮職御用品たるの光榮を辱なうしつゝあり。…

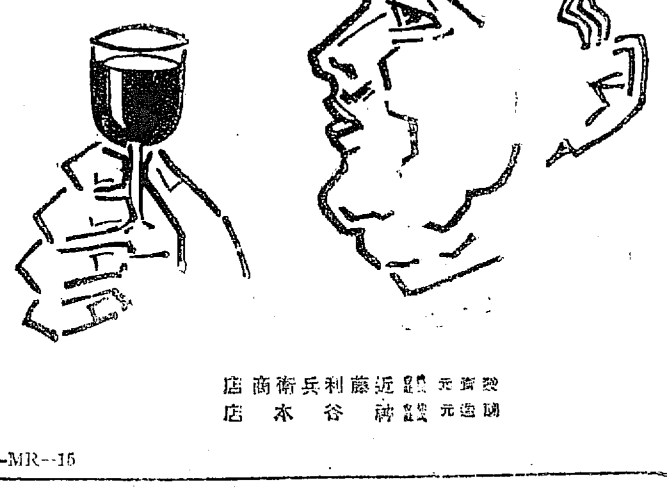
優良な技師に依て作られた優良な品

蜂印の一杯

……は能く食慾を進め消化を助け血行を良くし精力を旺んにし血を增し肉を肥して元氣健康を增進す少なりと雖も貴重なる哉食前の一杯

蜂印香竄葡萄酒

美味＝最も快美にして萬人の嗜好に適し
滋養＝最も豐富にして氣力と體力を增す



發賣元　近藤利兵衛商店
製造元　神谷本店

1—MR--15